

未来発見。

JASIS
Japan Analytical & Scientific Instruments Show
2020

最先端科学・分析システム&ソリューション展

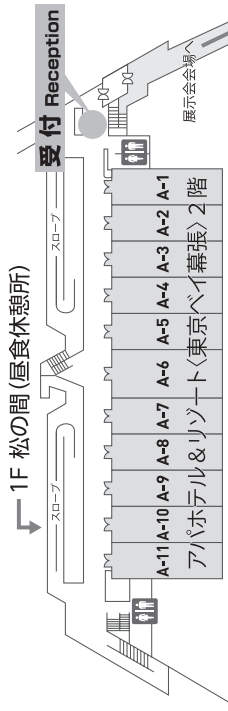
結果報告書

一般社団法人日本分析機器工業会 / 一般社団法人日本科学機器協会

新技術説明会 New Technology Presentations

A会場 Venue A

アパホテル&リゾート〈東京ベイ幕張〉
 APA Hotel & Resorts Tokyo Bay Makuhari
 ●ホール1室～11室 (A-1～A-11)



国際大通り Kokusai-odori St.

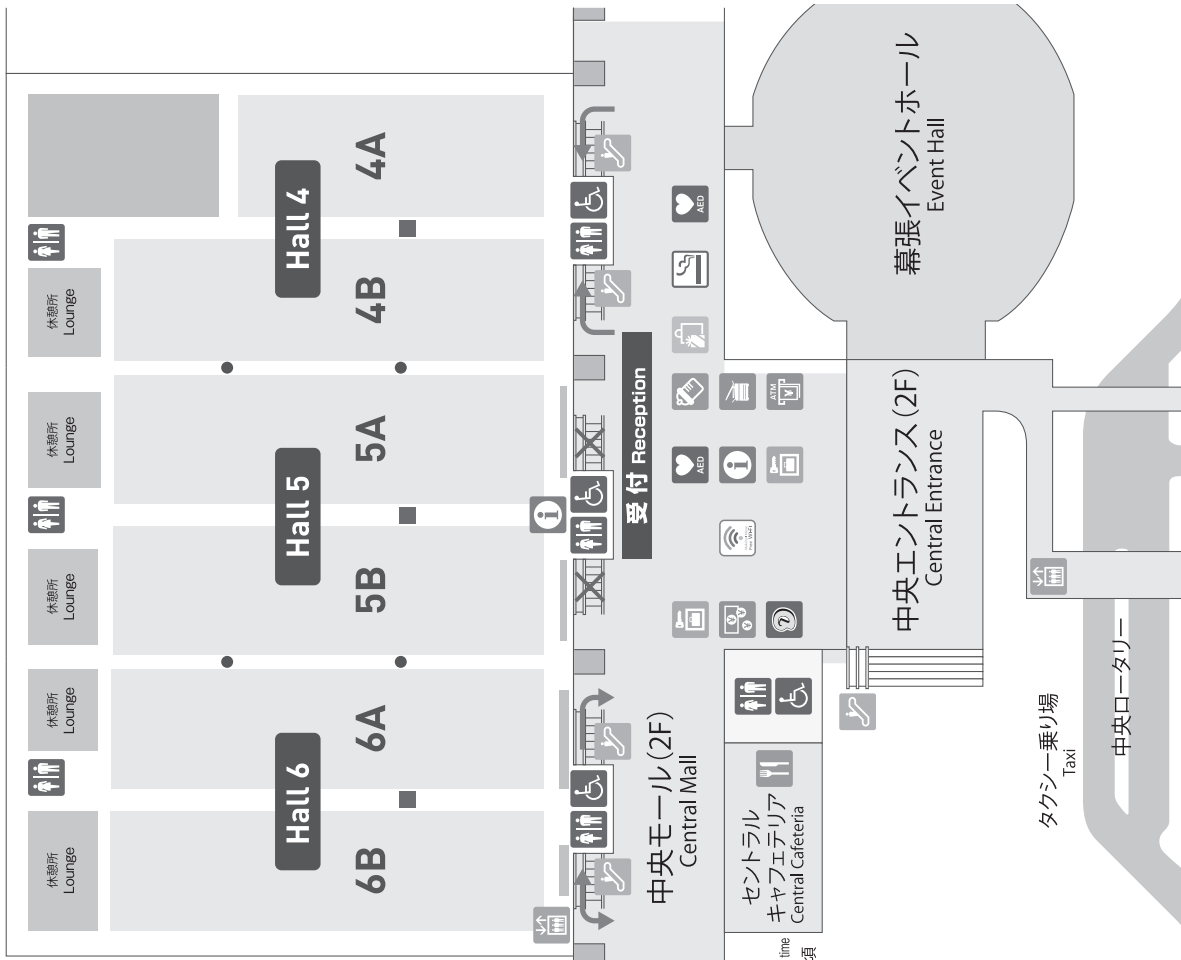
N会場 Venue N

ホテルニューオータニ幕張
 Hotel New Otani Makuhari
 ● 翔 (N-3)、舞 (N-4)、悠 (N-5)、麗 (N-6)

メッセ大通り Messe-odori St.

↓
 海浜幕張駅
 JR Kaihin
 Makuhari Sta.

展示会場 Exhibition Halls



- インフォメーション Information
- トイレ Restroom
- 身障者用トイレ Wheelchair Accessible Restroom
- レストラン・カフェ Restaurant, cafe
- コンビニ Convenience store
- 売店 Shop
- ATM Cash Machine
- 両替機 Change Machine
- コインコピー Coin-operated Copy Machine
- エレベーター Elevator
- Wi-Fiエリア Free Wi-Fi
- AED Automated External Defibrillator
- 喫煙所 Smoking Area
- コインロッカー Coin-operated Lockers
- 授乳室 Nursing Room
- 避難誘導サイン Refuge instruction signiture
- 支柱 Strut
- エスカレーター Escalator

JASIS 全会場図

目次

	ページ
1. 開催要綱	1
2. 広報・PR 活動	3
3. 来場者数	4
4. 来場者プロフィール	6
5. 来場者アンケート	10
6. 展示規模	11
7. 出展社アンケート	12
8. 小間割り図	13
9. 出展社一覧	15
10. 新技術説明会	19
11. オープンソリューションフォーラム [®]	28
12. 日本薬局方セミナー	30
13. JASIS WebExpo [®] 2020-2021	31
14. ライフサイエンスイノベーションゾーン (JASIS WebExpo [®] 限定企画)	35
15. JASIS コンファレンス (JASIS WebExpo [®] 限定企画)	37

1. 開催要綱

1. 名称 JASIS 2020
2. 主催 一般社団法人日本分析機器工業会／一般社団法人日本科学機器協会
3. テーマ 「未来発見。」(Discover the Future.)
4. 会期 2020年11月11日(水)～11月13日(金)
5. 開催時間 10:00～17:00
6. 出展社・機関数、出展小間数(詳細は p.11)
276社・機関 971小間(内海外11社・機関 14小間／6ヶ国)
7. 総登録来場者数(詳細は p.4) 7,299人(うち海外より6名)
第1日目 2,494人
第2日目 2,412人
第3日目 2,393人
8. 会場
・幕張メッセ国際展示場 4～6ホール
・アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>
・ホテルニューオータニ幕張
9. 後援 経済産業省／文部科学省／環境省／国立研究開発法人科学技術振興機構／国立研究開発法人産業技術総合研究所／国立研究開発法人理化学研究所／米国大使館 商務部／公益社団法人日本分析化学会
10. 協賛 公益社団法人日本環境技術協会／一般社団法人日本計量機器工業連合会／一般社団法人日本試験機工業会／一般社団法人日本試薬協会／日本薬科機器協会／独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)／公益社団法人高分子学会／公益社団法人石油学会／一般社団法人日本環境化学会／公益社団法人日本生物工学会／公益社団法人日本薬学会／公益社団法人日本分光学会／公益社団法人日本化学会
11. 出展社展示内容
 - ①分析機器・装置
 - ②分析機器部品・コンポーネント
 - ③理化学機器
 - ④研究設備・器具・消耗品
 - ⑤環境計測機器・工業用計測機器
 - ⑥バイオ関連機器・装置
 - ⑦試験機器・装置
 - ⑧生産プロセス機器・装置
(電機・電子デバイス・エネルギー等関連装置)
 - ⑨情報関連ソフト・サービスその他

12. 展示場内企画 ※ () は JASIS 2019 実績

- ・産総研ブース：8 小間 (8 小間)
- ・mini /ソリューションコーナー：26 社 34 小間 (38 社 46 小間)
- ・研究機関コーナー：6 機関 8 小間 (10 機関 12 小間)
- ・学協会コーナー：6 社 8 小間 (6 社 9 小間)
- ・国際ナショナルオーガナイゼーションコーナー：6 機関 6 小間 (10 社・機関 10 小間)
- ・メディア&プレスコーナー：6 社 6 小間 (11 社 12 小間)
- ・JASIS 留学生企画：「Insight into the Future」

13. 新技術説明会 (出展社による最新機器・技術の紹介) ※ () は JASIS 2019 (詳細は p.19)

日時：11月11日(水)～11月13日(金) 10:00～17:00

場所：アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張> 10 室

ホテルニューオータニ幕張 3 室 (2 日目は 1 室のみ)

発表会社数/テーマ件数：75 社 / 262 テーマ (94 社 / 329 テーマ)

聴講者延べ人数：5,869 人 (15,844 人)

14. オープンソリューションフォーラム[®] (テーマ別新技術説明会) ※ () は JASIS 2019 (詳細は p.28)

日時：11月11日(水)～11月13日(金)

場所：ホテルニューオータニ幕張 N-6

基調講演 6 タイトル (6 タイトル)、出展社発表 13 タイトル (18 タイトル)

聴講者延べ人数：444 人 (1,592 人)

15. 日本薬局方セミナー「日本薬局方の現況」(詳細は p.30)

日時/場所：11月12日(木) 13:00～14:30 / ホテルニューオータニ幕張 N-4 及び N-5

聴講者数：148 人

16. 「科学・分析機器総覧」、「分析機器の手引き」の配布

- ・「科学・分析機器総覧 2021」(掲載社数：329 社、3,097 スペース)
配布数：3,800 (印刷版)、1,900 (DVD 版)
- ・機器分析の手引き 2020 (342 ページ)
配布数：237 (DVD)

17. JASIS WebExpo[®] 2020 - 2021 (詳細は p.31)

【会期】 前期：2020 年 9 月 9 日(水) 10 時～11 月 15 日(日) … 68 日間

後期：2020 年 11 月 16 日(月)～2021 年 3 月 15 日(月) 17 時 … 120 日間

※以下全て 2021 年 1 月 11 日現在 (会期終了約 2 か月前時点)

コンテンツ：講演 49 タイトル、出展社 113 社、新技術説明会 22 社 46 タイトル

閲覧 ID 数 (ユニーク)：10,077

閲覧コンテンツ数 (延べ)：57,646

2. 広報・PR活動

以下のようなツールを用い、行政機関、研究所、大学などに対してPRを行った。

1. ポスター (製作部数: 和文 2,390 部 英文 250 部 中文 100 部 韓文 50 部)

2. 案内状 (製作部数: 236,300 部)

3. メールマガジン「JASIS 通信」(和文 34 回、英文 1 回)

4. プレスリリース (7 回)

5. 広告

新聞: 食品化学新聞、化学工業日報、科学新聞

学会誌・雑誌: ぶんせき、化学と工業、高分子

工業材料、月刊フードケミカル

検査技術、計測技術、クリーンテクノロジー

光アライアンス、画像ラボ、環境浄化技術

WEB バナー広告: 日本分析化学会第 69 年会 HP、化学工業日報 WEB

Google カスタムインテント広告 (ディスプレイ広告)

Google リターゲティング広告

Yahoo リターゲティング広告

6. 特集・記事

化学と工業、月刊フードケミカル、工業材料、科学新聞、化学工業日報、日刊工業新聞

7. ホームページ等

年間を通じて JASIS オフィシャルサイト (<https://www.jasis.jp>) を開設し、

日本語と英語での情報発信を行った。

主な掲載内容

- ・2020 年 1 月 出展申込受付、出展を希望される方への情報発信
- ・2020 年 3 月 出展社専用ページの開設
- ・2020 年 9 月 JASIS2020 事前入場登録開始、出展社一覧・セミナー情報等
WebExpo 2020-2021 (前期) 掲載情報の発信
- ・2020 年 11 月 WebExpo 2020-2021 (後期) 掲載情報の発信

3. 来場者数

1. 来場者数のカウント方法

展示会場・新技術説明会場の全ての入場口で来場者入場証のバーコードを読み取ることで来場者数をカウントしている。「①重複なし来場者数」に加え、「②1日1カウントの来場者数(複数日来場した人数を含む)」を把握することが出来る。「②1日1カウントの来場者数」では、その日の混雑ぶりが数値として把握出来る。

2. 来場者数集計

JASIS 2020	天気	①重複なし来場者数			②1日1カウントの来場者数		
		JASIS 2020	JASIS 2019	JASIS 2018	JASIS 2020	JASIS 2019	JASIS 2018
(前日)			142	149		142	149
11月11日(水)	晴れ	2,494	8,003	7,663	2,494	8,125	7,770
11月12日(木)	晴れ	2,412	7,560	8,024	2,792	9,640	9,915
11月13日(金)	晴れ	2,393	7,704	7,861	2,941	10,269	10,369
合計		7,299	23,409	23,697	8,227	28,176	28,203

(対前年比: 31.2%)

- ① 重複なし来場者数:
 - ・来場者入場証のみカウントしています。
 - ・出展社入場証の数は含まれていません。
- ② 1日1カウントの来場者数:
 - ・複数日来場している来場者も含めた1日ごとの来場者数です。
 - ・同一来場者IDは1日1回だけカウントします。
 - ・最後の合計は3日間または4日間の延べ人数を表しています。

3. 来場者の登録種別分類

- ①事前登録(9/9~11/13): 事前にインターネットで登録。

入場証を来場者ご自身で印刷、受付は通らず入場。

- ②当日登録(国内): 会場受付でスタッフが入力登録、入場証発行。

(海外): 来場者が自分で入力またはスタッフが代行入力、入場証発行。

	JASIS 2020					JASIS 2019		JASIS 2018	
	11月11日	11月12日	11月13日	合計人数	比率	合計人数	比率	合計人数	比率
①事前登録	2,364	2,284	2,251	6,899	94.5%	21,470	91.7%	21,236	89.6%
②当日登録	130	128	142	400	5.5%	1,939	8.3%	2,461	10.4%
合計	2,494	2,412	2,393	7,299	100.0%	23,409	100.0%	23,697	100.0%

4. 新技術説明会を聴講した人の動線分析

展示会場・新技術説明会場の入口で読み込んだバーコードデータの集計(1日1カウントの来場者数)から、来場者の動線を分析した。

	11月11日		11月12日		11月13日	
①新技術説明会(アパホテル)に来た人数	686		766		817	
①の内、展示会場に行った人数	642	93.6%	727	94.9%	778	95.2%
②新技術説明会(ニューオータニ)に来た人数	528		439		485	
②の内、展示会場に行った人数	489	92.6%	408	92.9%	461	95.1%

それぞれの日において、新技術説明会(アパホテル、ニューオータニ)を聴講した人の内、平均94.1%の人が展示会場にも行っている。昨年の同じ比率は95.3%であり、今年は1ポイント比率が下がっている。

コロナ禍の中、新技術のみで帰られた方が若干名増えたと思われる。ただし、新技術説明会と展示会は一体化されている傾向は変わらない。

5. 日別・会場別の来場区分別比率

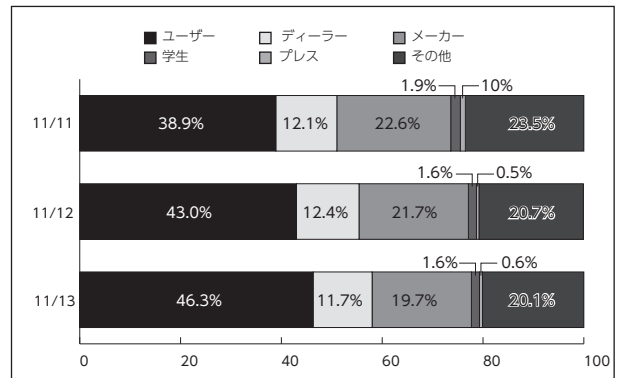
1 日ごと各会場別に来場者の登録区分（入場証色別区分）別人数を集計した。

5.2. 展示会場、5.3. 新技術説明会の来場者数は各会場における1日1カウントの人数。

5.1. 全会場

区分	11月11日	11月12日	11月13日
ユーザー	969	1,200	1,361
ディーラー	302	347	345
メーカー	564	607	580
学生	48	45	47
プレス	26	14	17
その他	585	579	591
合計	2,494	2,792	2,941

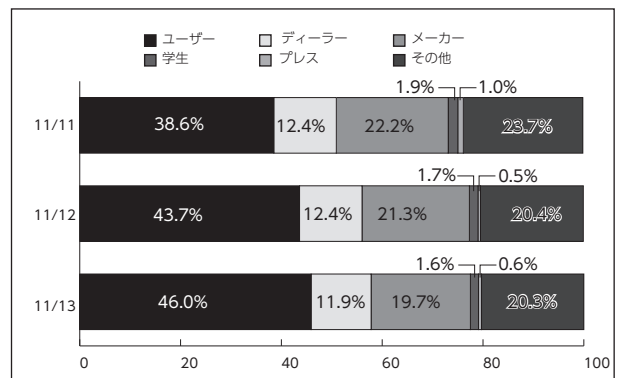
※全日の平均でユーザー比率は42.9%で昨年と比較すると約7ポイント比率が下がっている。



5.2. 展示会場

区分	11月11日	11月12日	11月13日
ユーザー	934	1,149	1,331
ディーラー	300	327	344
メーカー	538	560	569
学生	47	44	45
プレス	26	14	17
その他	573	536	586
合計	2,418	2,630	2,892

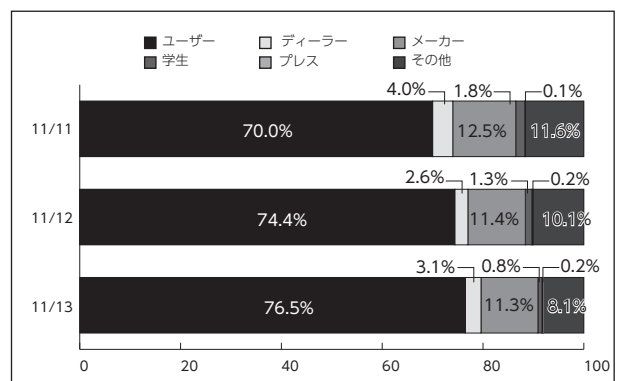
※各来場色区分の比率傾向は全会場とあまり変わりはない。



5.3. 新技術説明会 (アパホテルとニューオータニの合計)

区分	11月11日	11月12日	11月13日
ユーザー	850	897	996
ディーラー	48	31	40
メーカー	152	137	147
学生	22	16	11
プレス	1	2	2
その他	141	122	106
合計	1,214	1,205	1,302

※ユーザー層が約70%以上と多く、新技術説明会の目的と合致している。



4. 来場者プロフィール

全来場者（7,299人）の登録データをもとに、来場者プロフィールを分析した。なお「2. 購入決定権について」「8. JASISには初めての来場ですか」「9. 来場者の年代」は昨年から全来場者を対象に追加した項目である。

当展示会来場者層の特徴的な側面は以下の4点であり、今年も広範囲のユーザー層に来場頂いたことが読み取れる。

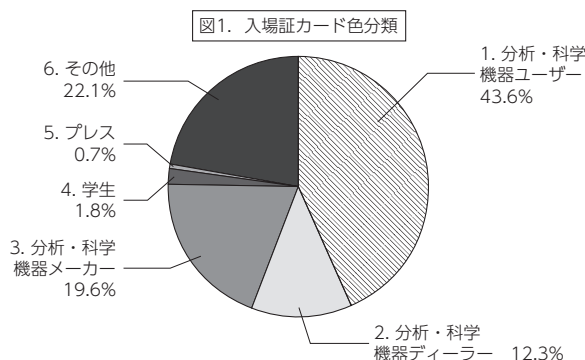
- ・ 分析機器・科学機器ユーザー分類が44%と非常に多いが、昨年よりは8ポイント減っている。
- ・ 勤務先所在地別集計では、関東甲信越の来場者が88%と大半を占める。
- ・ 業種別では偏りが少なく、幅広い業種から来場いただいている。その中で、次の業種については、約5～10%と比較的多い割合を占める。

「官公庁・公的機関」、「分析技術サービス（分析・試験・検査）」、「電子・電機・精密機器」、「化学製品（インク・塗料・農薬・香料等）」、「製薬・試薬・化粧品」、「食品」。

- ・ 職種別では、「研究・開発」約23%、「分析・試験・検査・測定」約15%、「生産・製造・品質管理」約7%。「営業」約29%、が主だったところである。

1. 登録来場者の入場証カード色分類

	JASIS 2020					JASIS 2019		JASIS 2018	
	11月11日	11月12日	11月13日	合計人数	比率	合計人数	比率	合計人数	比率
1. 分析・科学機器ユーザー	969	1,067	1,143	3,179	43.6%	12,114	51.7%	13,135	55.4%
2. 分析・科学機器ディーラー	302	303	292	897	12.3%	2,705	11.6%	2,724	11.5%
3. 分析・科学機器メーカー	564	480	389	1,433	19.6%	4,045	17.3%	3,843	16.2%
4. 学生	48	38	42	128	1.8%	578	2.5%	590	2.5%
5. プレス	26	10	15	51	0.7%	92	0.4%	145	0.6%
6. その他	585	514	512	1,611	22.1%	3,875	16.6%	3,260	13.8%
合計	2,494	2,412	2,393	7,299	100.0%	23,409	100.0%	23,697	100.0%



2. 購入決定権について

	JASIS 2020		JASIS 2019	
	回答人数	比率	回答人数	比率
1. 選定・購入を決定する立場	1,040	14.2%	3,420	14.6%
2. 選定・購入について検討・助言できる立場	3,298	45.2%	11,162	47.7%
3. 上記のいずれでもない	2,961	40.6%	8,827	37.7%
合計	7,299	100.0%	23,409	100.0%

3. 勤務先所在地別分類

	JASIS 2020					JASIS 2019		JASIS 2018	
	11月11日	11月12日	11月13日	合計人数	比率	合計人数	比率	合計人数	比率
1. 東京都	1,220	1,140	1,059	3,419	46.8%	7,928	33.9%	7,934	33.5%
2. 神奈川県	337	343	381	1,061	14.5%	3,264	13.9%	3,264	13.8%
3. 千葉県	268	242	305	815	11.2%	2,239	9.6%	2,354	9.9%
4. 埼玉県	181	202	221	604	8.3%	1,819	7.8%	1,808	7.6%
5. 茨城県	118	91	126	335	4.6%	1,457	6.2%	1,590	6.7%
6. 栃木県	21	22	18	61	0.8%	275	1.2%	301	1.3%
7. 群馬県	8	24	24	56	0.8%	326	1.4%	308	1.3%
8. 山梨県	5	19	7	31	0.4%	104	0.4%	122	0.5%
9. 長野県	9	14	12	35	0.5%	230	1.0%	207	0.9%
10. 新潟県	5	3	6	14	0.2%	143	0.6%	106	0.4%
関東・甲信越 小計	2,172	2,100	2,159	6,431	88.1%	17,785	76.0%	17,994	75.9%
11. 愛知県	35	31	31	97	1.3%	580	2.5%	610	2.6%
12. 静岡県	18	14	16	48	0.7%	648	2.8%	663	2.8%
13. 岐阜県	1	5	2	8	0.1%	76	0.3%	69	0.3%
14. 三重県	3	4	3	10	0.1%	119	0.5%	118	0.5%
15. 石川県	2	3		5	0.1%	47	0.2%	55	0.2%
16. 富山県	4	4	3	11	0.2%	132	0.6%	128	0.5%
17. 福井県	1			1	0.0%	42	0.2%	47	0.2%
東海・北陸 小計	64	61	55	180	2.5%	1,644	7.0%	1,690	7.1%
18. 大阪府	96	99	74	269	3.7%	886	3.8%	781	3.3%
19. 京都府	55	47	29	131	1.8%	718	3.1%	809	3.4%
20. 滋賀県	12	10	7	29	0.4%	146	0.6%	161	0.7%
21. 兵庫県	25	21	20	66	0.9%	299	1.3%	281	1.2%
22. 奈良県	1	2		3	0.0%	32	0.1%	31	0.1%
23. 和歌山県					0.0%	29	0.1%	19	0.1%
近畿 小計	189	179	130	498	6.8%	2,110	9.0%	2,082	8.8%
24. 愛媛県	1	2		3	0.0%	50	0.2%	52	0.2%
25. 香川県	7	1		8	0.1%	31	0.1%	33	0.1%
26. 高知県	2			2	0.0%	11	0.0%	8	0.0%
27. 徳島県	2		1	3	0.0%	33	0.1%	35	0.1%
四国小計	12	3	1	16	0.2%	125	0.5%	128	0.5%
28. 岩手県					0.0%	26	0.1%	27	0.1%
29. 宮城県	9	7	10	26	0.4%	134	0.6%	156	0.7%
30. 山形県	3	2		5	0.1%	76	0.3%	87	0.4%
31. 秋田県		2	4	6	0.1%	35	0.1%	37	0.2%
32. 青森県	4		1	5	0.1%	43	0.2%	33	0.1%
33. 福島県	7	15	11	33	0.5%	185	0.8%	215	0.9%
34. 北海道	8	3	4	15	0.2%	95	0.4%	68	0.3%
東北・北海道 小計	31	29	30	90	1.2%	594	2.5%	623	2.6%
35. 岡山県	2	6	2	10	0.1%	114	0.5%	103	0.4%
36. 広島県	6	11	2	19	0.3%	105	0.4%	95	0.4%
37. 山口県	4	5	1	10	0.1%	74	0.3%	76	0.3%
38. 鳥取県					0.0%	12	0.1%	12	0.1%
39. 島根県					0.0%	10	0.0%	6	0.0%
中国 小計	12	22	5	39	0.5%	315	1.3%	292	1.2%
40. 福岡県	8	10	5	23	0.3%	130	0.6%	149	0.6%
41. 佐賀県					0.0%	21	0.1%	26	0.1%
42. 長崎県					0.0%	10	0.0%	16	0.1%
43. 熊本県	1	3	4	8	0.1%	59	0.3%	71	0.3%
44. 大分県	2		1	3	0.0%	25	0.1%	34	0.1%
45. 宮崎県		2		2	0.0%	35	0.1%	19	0.1%
46. 鹿児島県					0.0%	20	0.1%	18	0.1%
47. 沖縄県	2	1		3	0.0%	17	0.1%	28	0.1%
九州・沖縄 小計	13	16	10	39	0.5%	317	1.4%	361	1.5%
国内合計	2,493	2,410	2,390	7,293	99.9%	22,890	97.8%	23,170	97.8%
海外	1	2	3	6	0.1%	519	2.2%	527	2.2%
合計	2,494	2,412	2,393	7,299	100.0%	23,409	100.0%	23,697	100.0%

4. 勤務先所在地別分類 (TOP10- 過去3年)

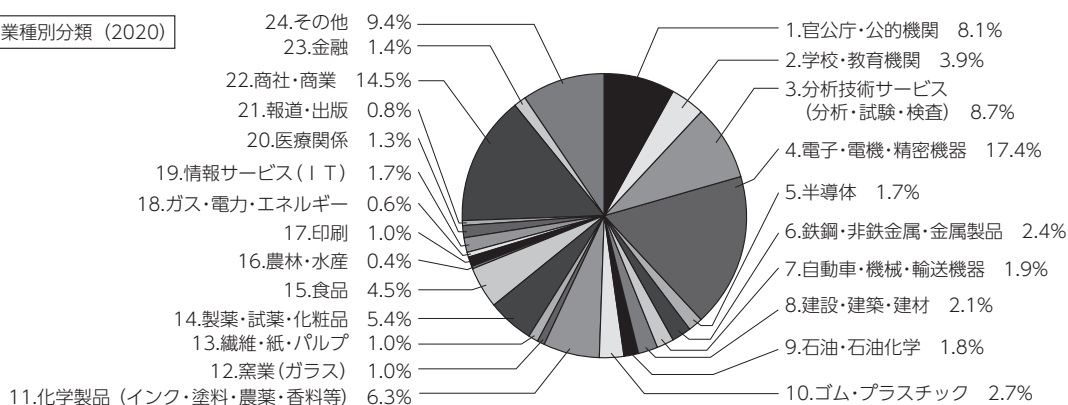
	JASIS 2020		JASIS 2019		JASIS 2018	
	都道府県	合計人数	都道府県	合計人数	都道府県	合計人数
1位	東京都	3,419	東京都	7,928	東京都	7,934
2位	神奈川県	1,061	神奈川県	3,264	神奈川県	3,264
3位	千葉県	815	千葉県	2,239	千葉県	2,354
4位	埼玉県	604	埼玉県	1,819	埼玉県	1,808
5位	茨城県	335	茨城県	1,457	茨城県	1,590

	JASIS 2020		JASIS 2019		JASIS 2018	
	都道府県	合計人数	都道府県	合計人数	都道府県	合計人数
6位	大阪府	269	大阪府	886	京都府	809
7位	京都府	131	京都府	718	大阪府	781
8位	愛知県	97	静岡県	648	静岡県	663
9位	兵庫県	66	愛知県	580	愛知県	610
10位	栃木県	61	海外	518	海外	527

5. 業種別分類

	JASIS 2020		JASIS 2019		JASIS 2018	
	合計人数	比率	合計人数	比率	合計人数	比率
1.官公庁・公的機関	590	8.1%	1,493	6.4%	1,611	6.8%
2.学校・教育機関	288	3.9%	1,176	5.0%	1,306	5.5%
3.分析技術サービス(分析・試験・検査)	637	8.7%	2,244	9.6%	2,252	9.5%
4.電子・電機・精密機器	1,270	17.4%	4,069	17.4%	4,119	17.4%
5.半導体	121	1.7%	417	1.8%	390	1.6%
6.鉄鋼・非鉄金属・金属製品	178	2.4%	765	3.3%	814	3.4%
7.自動車・機械・輸送機器	140	1.9%	628	2.7%	741	3.1%
8.建設・建築・建材	155	2.1%	349	1.5%	322	1.4%
9.石油・石油化学	132	1.8%	459	2.0%	510	2.2%
10.ゴム・プラスチック	195	2.7%	706	3.0%	667	2.8%
11.化学製品(インク・塗料・農薬・香料等)	463	6.3%	1,835	7.8%	1,923	8.1%
12.窯業(ガラス)	76	1.0%	224	1.0%	217	0.9%
13.繊維・紙・パルプ	70	1.0%	133	0.6%	166	0.7%
14.製薬・試薬・化粧品	391	5.4%	1,598	6.8%	1,552	6.5%
15.食品	325	4.5%	1,242	5.3%	1,295	5.5%
16.農林・水産	27	0.4%	58	0.2%	70	0.3%
17.印刷	73	1.0%	206	0.9%	212	0.9%
18.ガス・電力・エネルギー	46	0.6%	164	0.7%	169	0.7%
19.情報サービス(IT)	122	1.7%	284	1.2%	280	1.2%
20.医療関係	93	1.3%	346	1.5%	383	1.6%
21.報道・出版	58	0.8%	95	0.4%	148	0.6%
22.商社・商業	1,058	14.5%	2,803	12.0%	2,786	11.8%
23.金融	104	1.4%	205	0.9%	180	0.8%
24.その他	687	9.4%	1,910	8.2%	1,584	6.7%
合計	7,299	100.0%	23,409	100.0%	23,697	100.0%

図2. 業種別分類 (2020)



6. 職種別分類

	JASIS 2020		JASIS 2019		JASIS 2018	
	合計人数	比率	合計人数	比率	合計人数	比率
1.研究・開発(官・学)	452	6.2%	1,591	6.8%	1,769	7.5%
2.研究・開発(民間)	1,226	16.8%	4,964	21.2%	5,179	21.9%
3.教育	58	0.8%	207	0.9%	204	0.9%
4.学生	123	1.7%	551	2.4%	610	2.6%
5.技術・設計	300	4.1%	1,318	5.6%	1,349	5.7%
6.生産・製造・品質管理	475	6.5%	1,774	7.6%	1,813	7.7%
7.資材・購買	64	0.9%	235	1.0%	238	1.0%
8.分析・試験・検査・測定	1,116	15.3%	4,209	18.0%	4,448	18.8%
9.経営・管理	416	5.7%	1,183	5.1%	1,142	4.8%
10.営業	2,101	28.8%	4,837	20.7%	4,605	19.4%
11.企画・調査・広報	513	7.0%	1,130	4.8%	1,193	5.0%
12.メンテナンス・修理	59	0.8%	232	1.0%	224	0.9%
13.その他	396	5.4%	1,178	5.0%	923	3.9%
合計	7,299	100.0%	23,409	100.0%	23,697	100.0%

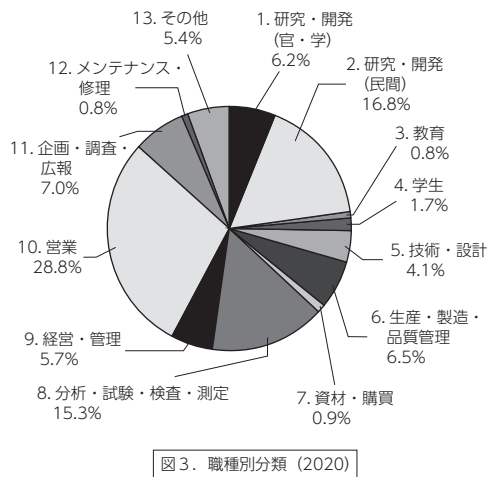
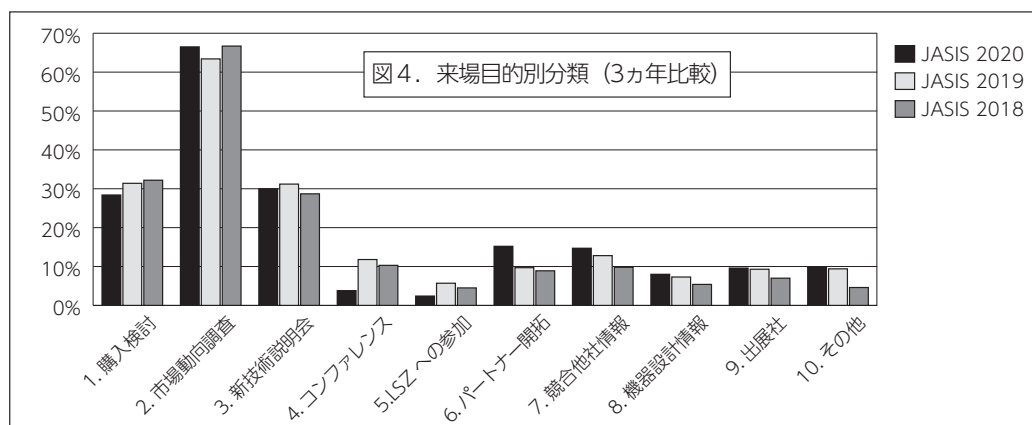


図3. 職種別分類 (2020)

7. 来場目的別分類 (複数回答)

	JASIS 2020		JASIS 2019		JASIS 2018	
	合計人数	比率	合計人数	比率	合計人数	比率
1. 分析機器 / 科学機器の購入検討 (長期・短期)	2,073	28.4%	7,359	31.4%	7,641	32.2%
2. 分析機器 / 科学機器業界の技術トレンド・市場動向調査	4,851	66.5%	14,833	63.4%	15,810	66.7%
3. 新技術説明会 / オープンソリューションフォーラムの聴講	2,190	30.0%	7,303	31.2%	6,790	28.7%
4. コンファレンスへの参加 (JASIS2020はWeb Expoで開催)	274	3.8%	2,752	11.8%	2,432	10.3%
5. ライフサイエンスイノベーションゾーンへの参加 (JASIS2020はWeb Expoで開催)	178	2.4%	1,342	5.7%	1,074	4.5%
6. ビジネスパートナー開拓	1,106	15.2%	2,264	9.7%	2,114	8.9%
7. [分析・科学機器メーカーの方へ] 競合他社の情報収集	1,075	14.7%	2,996	12.8%	2,323	9.8%
8. [分析・科学機器メーカーの方へ] 機器設計のための情報収集	582	8.0%	1,717	7.3%	1,276	5.4%
9. 出展者・展示要員・展示説明員	701	9.6%	2,179	9.3%	1,648	7.0%
10. その他	717	9.8%	2,191	9.4%	1,098	4.6%

※比率は、2020年度は7,299人を2019年度は23,409人、2018年度は23,697人を100としてそれぞれの比率を算出。

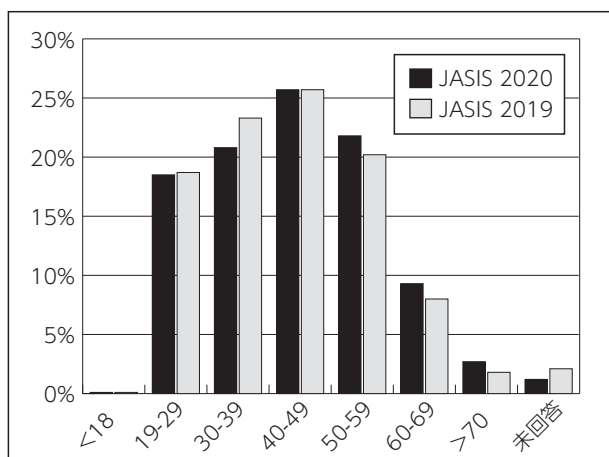


8. JASIS には初めての来場ですか?

	JASIS 2020		JASIS 2019	
	合計人数	比率	合計人数	比率
1. 初めての来場	2,247	30.8%	8,531	36.4%
2. 過去 JASIS に来場したことがある	5,052	69.2%	14,878	63.6%
合計	7,299	100.0%	23,409	100.0%

9. 来場者の年代

	JASIS 2020		JASIS 2019	
	合計人数	比率	合計人数	比率
18歳以下	5	0.1%	17	0.1%
19歳から29歳	1,353	18.5%	4,376	18.7%
30歳から39歳	1,516	20.8%	5,463	23.3%
40歳から49歳	1,874	25.7%	6,012	25.7%
50歳から59歳	1,589	21.8%	4,729	20.2%
60歳から69歳	677	9.3%	1,883	8.0%
70歳以上	199	2.7%	432	1.8%
未回答	86	1.2%	497	2.1%
合計	7,299	100.0%	23,409	100.0%



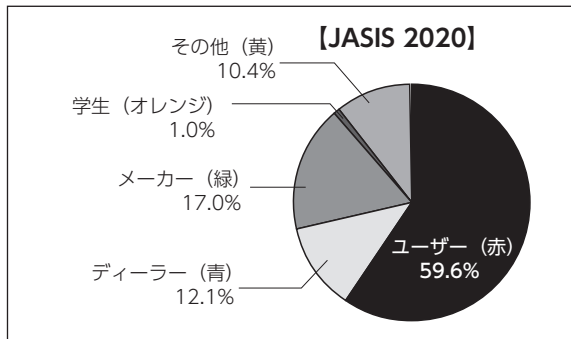
10. 海外来場者 国別内訳

JASIS 2020		JASIS 2019		JASIS 2018	
国名	合計人数	国名	合計人数	国名	合計人数
アメリカ	2	中国	124	韓国	205
インド	1	韓国	118	中国	142
台湾	1	台湾	73	台湾	60
インドネシア	1	ベトナム	30	アメリカ	21
フィリッピン	1	タイ	27	タイ	17
		アメリカ	21	英国	9
		シンガポール	16	ドイツ	6
		インド	11	マレーシア	6
		ドイツ	10	フランス	5
		英国	9	インドネシア	5
		ロシア	8	イタリア	5
		香港	6	シンガポール	5
		バングラディッシュ	6		
		その他	60	その他	41
合計	6	合計	519	合計	527

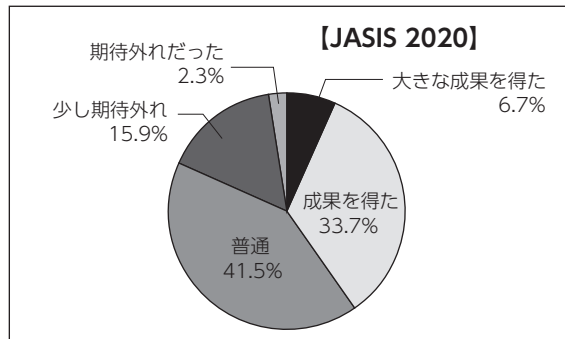
5. 来場者アンケート

JASIS2020 来場者のニーズや傾向を把握するためにアンケートを実施した。JASIS 会期後に google form でアンケートを送付し、11/30 ~ 12/3 に来場者 512 名から回答いただいた。

1. アンケート回答者の入場カード色区分

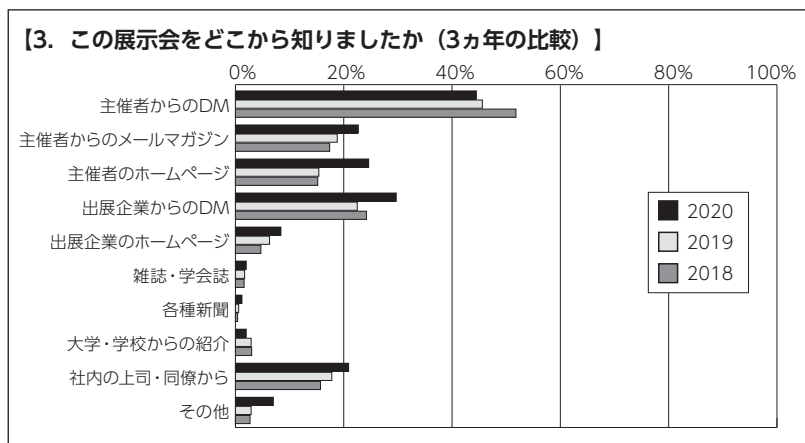


2. JASIS 全体のご感想



「来場者プロフィール」の結果と比べるとユーザーの比率が高い。(43.6%→59.6%)

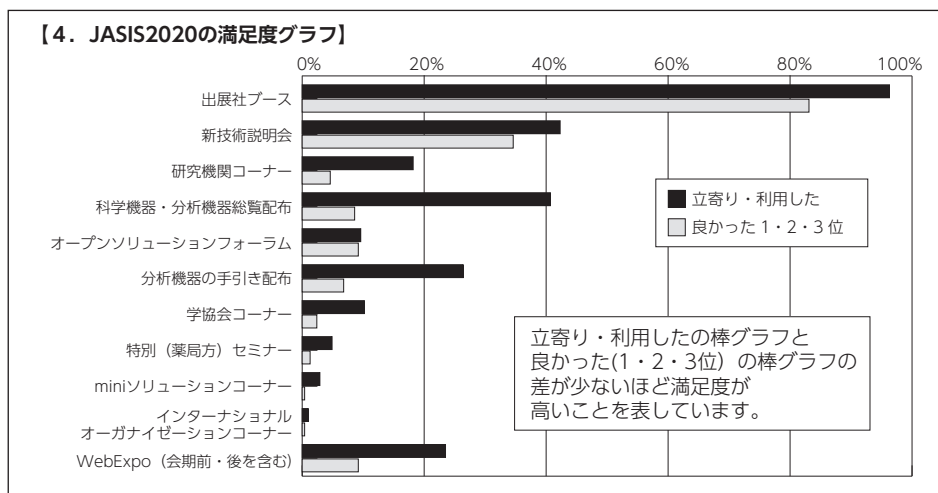
3. この展示会をどこから知りましたか (複数回答)



4. 各イベントの満足度

JASIS2020 のイベントで立ち寄られた所 (立ち寄られる予定の所)、又は利用された所 (利用される予定の所) を複数回答でチェックしていただいた。

次に、チェックされたイベントの内、特に良かったイベントを最大3つまでを回答いただいた。



6. 展示規模

2020年の展示規模は、276社971小間となり全世界規模でのCOVID-19感染拡大を受けて前年比3割減となり、JASISとしては過去最小規模で、幕張メッセの3つのホールを使用しての開催となった。大きな基調講演会場で多くの来場者を集客する特別企画「ライフサイエンスイノベーション」の出展エリアも、感染拡大状況を考慮しweb展示会であるJASIS WebExpoでの展示および基調講演に移行し、リアルの展示会場での実施は見送った。(WEB上でのライフサイエンスイノベーションゾーンについては、35ページ)

全971小間のうち、3m×3mサイズのブースに製品を展示する一般展示が909小間となり全体の93.6%を占め、62小間(6.4%)が、mini/ソリューション、研究機関、学協会などの出展コーナーであった。

全出展社276社・機関中、主催者(日本分析機器工業会もしくは日本科学機器協会)会員企業は175社(63.4%)、会員外の出展は101社(36.6%)であり会員以外の出展にも広く門戸を開いている。海外出展はCOVID-19の影響で、日本が入国規制している国も多く、入国が許可されている場合でも日本への入国後2週間の隔離期間が必要であり出展が激減し、11社14小間(6か国)となった。(2019年は、29社31小間/13か国)

・出展種別内訳

	小間数				会社数			
	JASIS 2020	昨年比	JASIS 2019	JASIS 2018	JASIS 2020	昨年比	JASIS 2019	JASIS 2018
JAIMA / JSIA 会員	817	76.9%	1,062	1,063	175	73.5%	238	232
ゲスト(国内)	73	58.4%	125	143	41	51.9%	79	82
ゲスト(海外)	7	38.9%	18	26	4	25.0%	16	22
その他(国内)	12	27.9%	43	41	6	85.7%	7	8
一般展示 小計	909	72.8%	1,248	1,273	226	66.5%	340	344
mini/ソリューションコーナー	34	73.9%	46	38	26	55.3%	38	32
ライフサイエンスイノベーションゾーン	-	-	86	102	-	-	63	75
研究機関、学協会、メディア&プレスコーナー他	28	65.1%	43	49	24	124.3%	37	43
合計	971	68.2%	1,423	1,462	276	57.7%	478	494

・海外出展社内訳

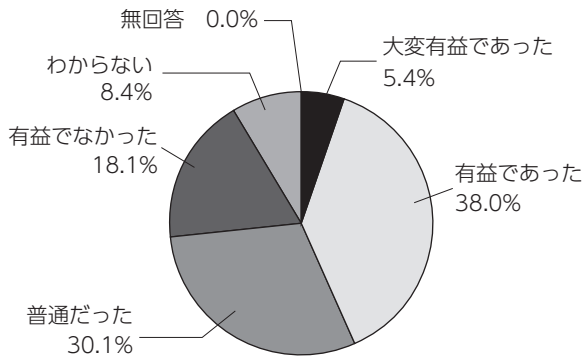
	海外出展社数小間数/国数		
	JASIS 2020	JASIS 2019	JASIS 2018
一般展示	4社7小間/4か国	16社18小間/9か国	22社26小間/11か国
miniソリューションコーナー	-	2社2小間/2か国	3社3小間/3か国
ライフサイエンスイノベーションゾーン	-	-	4社4小間/3か国
国際ナショナルオーガナイゼーションコーナー	6社6小間/2か国	9社9小間/4か国	12社12小間/6か国
メディア&プレスコーナー	1社1小間/1か国	2社2小間/2か国	2社2小間/2か国
計	11社14小間/6か国	29社31小間/13か国	42社44小間/16か国



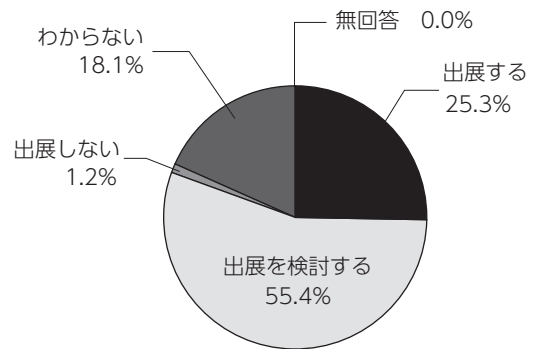
7. 出展社アンケート

会期後に、全出展社の日本国内の担当者 270 社に対してアンケートを行い、166 社から回答を得た（回収率 61.5%）。COVID-19 の影響で総来場者数が激減したことにより、出展社満足度が下がり、「大変有益であった」もしくは「有益であった」という回答が 43.4%（2019 年 77.8%）となった。一方、次年度の出展予定に対しては 80.7%（2019 年 88.8%）が「出展する」もしくは「出展を検討する」と回答をいただき、COVID-19 の感染拡大の収束が待たれる中でも、JASIS 開催への期待は大きいことが分かった。以下はアンケートの抜粋。

1. JASIS 2020 への出展は有益でしたか？

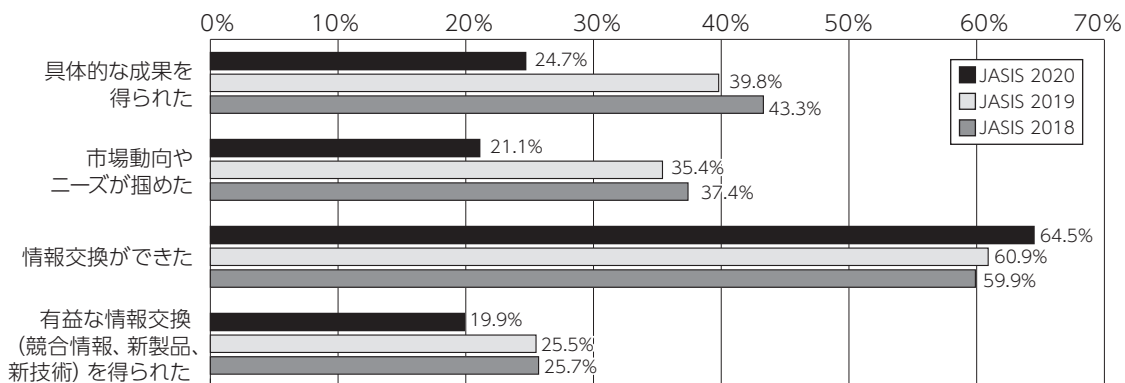


2. 2021 年は出展しますか



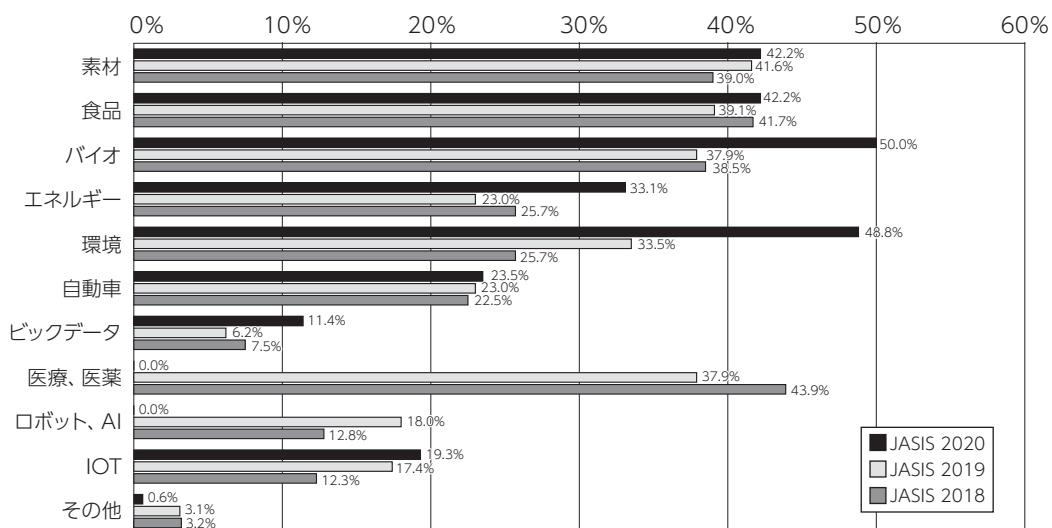
3. 出展の成果（複数回答可）

※2020年は166名、2019年は169名、2018年は161名を100%として比率を計算



4. 今後の発展が期待できるマーケットに関する特別企画を行う場合、取り上げて欲しいテーマは何ですか（複数回答可）。

※2020年は166名、2019年は169名、2018年は161名を100%として比率を計算



8. 小間割り図

新技術説明会会場
オープンソリューションフォーラム
日本薬局方セミナー

A会場

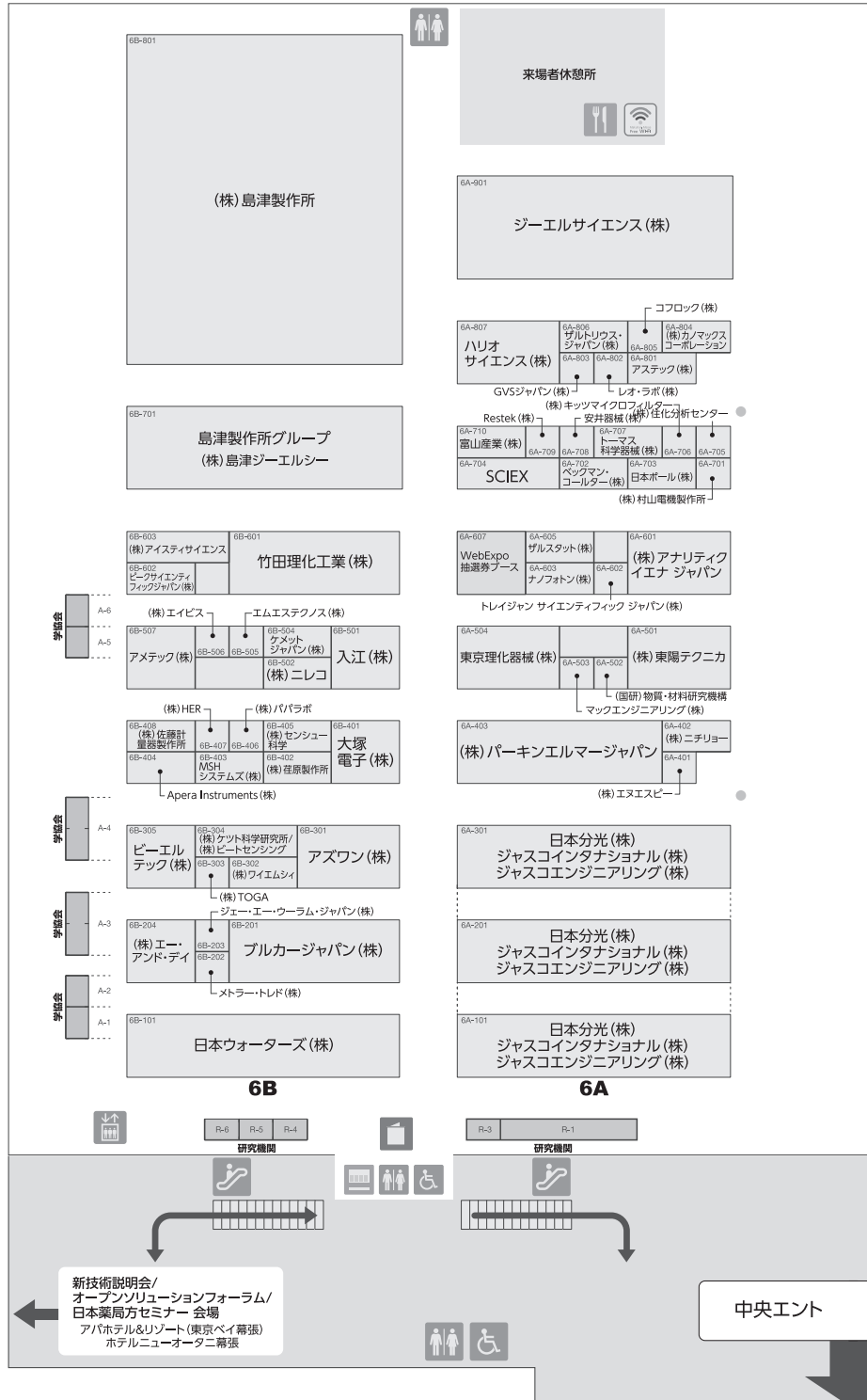
アパホテル&リゾート(東京ベイ幕張)
APA Hotel & Resorts Tokyo Bay Makuhari
●ホール1室~11室(A-1~A-11)



- 休憩所 (10:00~売り切れまで)
- 弁当 (10:00~売り切れまで)
- トイレ
- インフォメーション
- 自動販売機
- 身障者用トイレ
- 会場案内図/総覧
- 喫煙所
- Wi-Fiエリア
- エスカレーター
- エレベーター

会場内全面禁煙

HALL 6



[HALL6]学協会コーナー

A-1	(公)日本分析化学会
A-2	(一)日本環境化学会
A-3	(特)分析産業人ネット
A-4	(一)東京環境経営研究所
A-5	(公財)日本適合性認定協会
A-6	(一)放射線利用振興協会

[HALL6]研究機関コーナー

R-1	(国研)産業技術総合研究所 計量標準総合センター(NMIJ)
R-2	(一財)化学物質評価研究機構 化学標準部
R-3	(独)製品評価技術基盤機構 認定センター
R-4	神戸大学 木村建次郎研究室
R-5	千葉大学共用機器センター+千葉ヨウ素資源イノベーションセンター
R-6	大学知財活用プラットフォーム(PUIP)

[HALL 4・5]mini/ソリューション展示コーナー

S-1	(株)アイアールシステム	S-13	(株)ベデル
S-2	(株)C&Vテクノス	S-14	(株)T&S
S-3	ティー・エイ・インストルメント・ジャパン(株)	S-15	輝達商事(株)
S-4	東京ダイレック(株)	S-16	(株)カネカテックリサーチ
S-5	日本ビジュアルサイエンス(株)	S-17	(株)カスタム
S-6	(一財)三重県環境保全事業団	S-18	(株)ユニフロー
S-7	QMAIL	S-19	(一)日本臨床検査機器・試薬・システム振興協会(UACLAS)
S-8	(株)アドサイエンス	S-20	(株)テクロム
S-9	キョーテック(株)	S-21	ボールウェア(株)
S-10	(株)東京エム・アイ商会	S-22	フィルメトリクス(株)
S-11	(株)ユニオン	S-23	シチズンファインデバイス(株)
S-12	ノイベルク(有)		

HALL 5

HALL 4

来場者休憩所

来場者休憩所

来場者休憩所

来場者休憩所

THK (株)

来場者休憩所

5B-801 日立ハイテックグループ (株)日立ハイテック (株)日立ハイテックサイエンス 平沼産業 (株)

5A-801 日本電子 (株)

4B-801 日東精工アナリティック (株)

(株)ダルトン

4A-801 アジレント・テクノロジー (株)

5B-707 英弘精機 (株) 5B-706 協和界面科学 (株) 5B-705 耐圧硝子工業 (株) 5B-704 メルク (株) 5B-701 (株)共立理化学研究所

(株)FUSO Avidity Science (株)

5A-708 パーク・システムズ・ジャパン (株) 5A-707 Protochips (株) 5A-706 ネット・ジャパン (株) 5A-705 (株)バイオグロブ 5A-704 檀山工業 (株) 5A-703 5A-702 ラボホール テック (有)

4B-704 アルファモス・ジャパン (株) 4B-703 4B-702 (株)シグマ 4B-701 京都電子工業 (株)

4A-707 西川計測 (株) 4A-706 4A-705 ベリージョンノンラボラトリー アクレチベーションソリューシオン (株) 4A-704 日本フリューサー (株) 4A-703 日本製紙クレシア (株) 4A-701 武蔵エンジニアリング (株)

5B-608 MSサイエンス (株) 5B-607 ミツシエルジャパン (株) 5B-606 5B-605 レニシヨウ (株) 5B-604 5B-603 新東科学 (株) 5B-602 昭和電工 (株)

特許機器 (株) 5A-605 (有) 桐山製作所 5A-604 (株)フジキン 5A-603 (株)アドバンテック 5A-602 京都科学機器協会 5A-601 (株)アルパック/アルパック 5A-600 精工 (株)

4B-607 4B-606 4B-605 4B-604 4B-603 4B-602 4B-601 4B-600 4B-599 4B-598 4B-597 4B-596 4B-595 4B-594 4B-593 4B-592 4B-591 4B-590 4B-589 4B-588 4B-587 4B-586 4B-585 4B-584 4B-583 4B-582 4B-581 4B-580 4B-579 4B-578 4B-577 4B-576 4B-575 4B-574 4B-573 4B-572 4B-571 4B-570 4B-569 4B-568 4B-567 4B-566 4B-565 4B-564 4B-563 4B-562 4B-561 4B-560 4B-559 4B-558 4B-557 4B-556 4B-555 4B-554 4B-553 4B-552 4B-551 4B-550 4B-549 4B-548 4B-547 4B-546 4B-545 4B-544 4B-543 4B-542 4B-541 4B-540 4B-539 4B-538 4B-537 4B-536 4B-535 4B-534 4B-533 4B-532 4B-531 4B-530 4B-529 4B-528 4B-527 4B-526 4B-525 4B-524 4B-523 4B-522 4B-521 4B-520 4B-519 4B-518 4B-517 4B-516 4B-515 4B-514 4B-513 4B-512 4B-511 4B-510 4B-509 4B-508 4B-507 4B-506 4B-505 4B-504 4B-503 4B-502 4B-501 4B-500 4B-499 4B-498 4B-497 4B-496 4B-495 4B-494 4B-493 4B-492 4B-491 4B-490 4B-489 4B-488 4B-487 4B-486 4B-485 4B-484 4B-483 4B-482 4B-481 4B-480 4B-479 4B-478 4B-477 4B-476 4B-475 4B-474 4B-473 4B-472 4B-471 4B-470 4B-469 4B-468 4B-467 4B-466 4B-465 4B-464 4B-463 4B-462 4B-461 4B-460 4B-459 4B-458 4B-457 4B-456 4B-455 4B-454 4B-453 4B-452 4B-451 4B-450 4B-449 4B-448 4B-447 4B-446 4B-445 4B-444 4B-443 4B-442 4B-441 4B-440 4B-439 4B-438 4B-437 4B-436 4B-435 4B-434 4B-433 4B-432 4B-431 4B-430 4B-429 4B-428 4B-427 4B-426 4B-425 4B-424 4B-423 4B-422 4B-421 4B-420 4B-419 4B-418 4B-417 4B-416 4B-415 4B-414 4B-413 4B-412 4B-411 4B-410 4B-409 4B-408 4B-407 4B-406 4B-405 4B-404 4B-403 4B-402 4B-401 4B-400 4B-399 4B-398 4B-397 4B-396 4B-395 4B-394 4B-393 4B-392 4B-391 4B-390 4B-389 4B-388 4B-387 4B-386 4B-385 4B-384 4B-383 4B-382 4B-381 4B-380 4B-379 4B-378 4B-377 4B-376 4B-375 4B-374 4B-373 4B-372 4B-371 4B-370 4B-369 4B-368 4B-367 4B-366 4B-365 4B-364 4B-363 4B-362 4B-361 4B-360 4B-359 4B-358 4B-357 4B-356 4B-355 4B-354 4B-353 4B-352 4B-351 4B-350 4B-349 4B-348 4B-347 4B-346 4B-345 4B-344 4B-343 4B-342 4B-341 4B-340 4B-339 4B-338 4B-337 4B-336 4B-335 4B-334 4B-333 4B-332 4B-331 4B-330 4B-329 4B-328 4B-327 4B-326 4B-325 4B-324 4B-323 4B-322 4B-321 4B-320 4B-319 4B-318 4B-317 4B-316 4B-315 4B-314 4B-313 4B-312 4B-311 4B-310 4B-309 4B-308 4B-307 4B-306 4B-305 4B-304 4B-303 4B-302 4B-301 4B-300 4B-299 4B-298 4B-297 4B-296 4B-295 4B-294 4B-293 4B-292 4B-291 4B-290 4B-289 4B-288 4B-287 4B-286 4B-285 4B-284 4B-283 4B-282 4B-281 4B-280 4B-279 4B-278 4B-277 4B-276 4B-275 4B-274 4B-273 4B-272 4B-271 4B-270 4B-269 4B-268 4B-267 4B-266 4B-265 4B-264 4B-263 4B-262 4B-261 4B-260 4B-259 4B-258 4B-257 4B-256 4B-255 4B-254 4B-253 4B-252 4B-251 4B-250 4B-249 4B-248 4B-247 4B-246 4B-245 4B-244 4B-243 4B-242 4B-241 4B-240 4B-239 4B-238 4B-237 4B-236 4B-235 4B-234 4B-233 4B-232 4B-231 4B-230 4B-229 4B-228 4B-227 4B-226 4B-225 4B-224 4B-223 4B-222 4B-221 4B-220 4B-219 4B-218 4B-217 4B-216 4B-215 4B-214 4B-213 4B-212 4B-211 4B-210 4B-209 4B-208 4B-207 4B-206 4B-205 4B-204 4B-203 4B-202 4B-201 4B-200 4B-199 4B-198 4B-197 4B-196 4B-195 4B-194 4B-193 4B-192 4B-191 4B-190 4B-189 4B-188 4B-187 4B-186 4B-185 4B-184 4B-183 4B-182 4B-181 4B-180 4B-179 4B-178 4B-177 4B-176 4B-175 4B-174 4B-173 4B-172 4B-171 4B-170 4B-169 4B-168 4B-167 4B-166 4B-165 4B-164 4B-163 4B-162 4B-161 4B-160 4B-159 4B-158 4B-157 4B-156 4B-155 4B-154 4B-153 4B-152 4B-151 4B-150 4B-149 4B-148 4B-147 4B-146 4B-145 4B-144 4B-143 4B-142 4B-141 4B-140 4B-139 4B-138 4B-137 4B-136 4B-135 4B-134 4B-133 4B-132 4B-131 4B-130 4B-129 4B-128 4B-127 4B-126 4B-125 4B-124 4B-123 4B-122 4B-121 4B-120 4B-119 4B-118 4B-117 4B-116 4B-115 4B-114 4B-113 4B-112 4B-111 4B-110 4B-109 4B-108 4B-107 4B-106 4B-105 4B-104 4B-103 4B-102 4B-101 4B-100 4B-99 4B-98 4B-97 4B-96 4B-95 4B-94 4B-93 4B-92 4B-91 4B-90 4B-89 4B-88 4B-87 4B-86 4B-85 4B-84 4B-83 4B-82 4B-81 4B-80 4B-79 4B-78 4B-77 4B-76 4B-75 4B-74 4B-73 4B-72 4B-71 4B-70 4B-69 4B-68 4B-67 4B-66 4B-65 4B-64 4B-63 4B-62 4B-61 4B-60 4B-59 4B-58 4B-57 4B-56 4B-55 4B-54 4B-53 4B-52 4B-51 4B-50 4B-49 4B-48 4B-47 4B-46 4B-45 4B-44 4B-43 4B-42 4B-41 4B-40 4B-39 4B-38 4B-37 4B-36 4B-35 4B-34 4B-33 4B-32 4B-31 4B-30 4B-29 4B-28 4B-27 4B-26 4B-25 4B-24 4B-23 4B-22 4B-21 4B-20 4B-19 4B-18 4B-17 4B-16 4B-15 4B-14 4B-13 4B-12 4B-11 4B-10 4B-9 4B-8 4B-7 4B-6 4B-5 4B-4 4B-3 4B-2 4B-1

5B-504 オックスフォード・インストゥルメンツ (株) 5B-503 5B-502 5B-501 5B-500 5B-499 5B-498 5B-497 5B-496 5B-495 5B-494 5B-493 5B-492 5B-491 5B-490 5B-489 5B-488 5B-487 5B-486 5B-485 5B-484 5B-483 5B-482 5B-481 5B-480 5B-479 5B-478 5B-477 5B-476 5B-475 5B-474 5B-473 5B-472 5B-471 5B-470 5B-469 5B-468 5B-467 5B-466 5B-465 5B-464 5B-463 5B-462 5B-461 5B-460 5B-459 5B-458 5B-457 5B-456 5B-455 5B-454 5B-453 5B-452 5B-451 5B-450 5B-449 5B-448 5B-447 5B-446 5B-445 5B-444 5B-443 5B-442 5B-441 5B-440 5B-439 5B-438 5B-437 5B-436 5B-435 5B-434 5B-433 5B-432 5B-431 5B-430 5B-429 5B-428 5B-427 5B-426 5B-425 5B-424 5B-423 5B-422 5B-421 5B-420 5B-419 5B-418 5B-417 5B-416 5B-415 5B-414 5B-413 5B-412 5B-411 5B-410 5B-409 5B-408 5B-407 5B-406 5B-405 5B-404 5B-403 5B-402 5B-401 5B-400 5B-399 5B-398 5B-397 5B-396 5B-395 5B-394 5B-393 5B-392 5B-391 5B-390 5B-389 5B-388 5B-387 5B-386 5B-385 5B-384 5B-383 5B-382 5B-381 5B-380 5B-379 5B-378 5B-377 5B-376 5B-375 5B-374 5B-373 5B-372 5B-371 5B-370 5B-369 5B-368 5B-367 5B-366 5B-365 5B-364 5B-363 5B-362 5B-361 5B-360 5B-359 5B-358 5B-357 5B-356 5B-355 5B-354 5B-353 5B-352 5B-351 5B-350 5B-349 5B-348 5B-347 5B-346 5B-345 5B-344 5B-343 5B-342 5B-341 5B-340 5B-339 5B-338 5B-337 5B-336 5B-335 5B-334 5B-333 5B-332 5B-331 5B-330 5B-329 5B-328 5B-327 5B-326 5B-325 5B-324 5B-323 5B-322 5B-321 5B-320 5B-319 5B-318 5B-317 5B-316 5B-315 5B-314 5B-313 5B-312 5B-311 5B-310 5B-309 5B-308 5B-307 5B-306 5B-305 5B-304 5B-303 5B-302 5B-301 5B-300 5B-299 5B-298 5B-297 5B-296 5B-295 5B-294 5B-293 5B-292 5B-291 5B-290 5B-289 5B-288 5B-287 5B-286 5B-285 5B-284 5B-283 5B-282 5B-281 5B-280 5B-279 5B-278 5B-277 5B-276 5B-275 5B-274 5B-273 5B-272 5B-271 5B-270 5B-269 5B-268 5B-267 5B-266 5B-265 5B-264 5B-263 5B-262 5B-261 5B-260 5B-259 5B-258 5B-257 5B-256 5B-255 5B-254 5B-253 5B-252 5B-251 5B-250 5B-249 5B-248 5B-247 5B-246 5B-245 5B-244 5B-243 5B-242 5B-241 5B-240 5B-239 5B-238 5B-237 5B-236 5B-235 5B-234 5B-233 5B-232 5B-231 5B-230 5B-229 5B-228 5B-227 5B-226 5B-225 5B-224 5B-223 5B-222 5B-221 5B-220 5B-219 5B-218 5B-217 5B-216 5B-215 5B-214 5B-213 5B-212 5B-211 5B-210 5B-209 5B-208 5B-207 5B-206 5B-205 5B-204 5B-203 5B-202 5B-201 5B-200 5B-199 5B-198 5B-197 5B-196 5B-195 5B-194 5B-193 5B-192 5B-191 5B-190 5B-189 5B-188 5B-187 5B-186 5B-185 5B-184 5B-183 5B-182 5B-181 5B-180 5B-179 5B-178 5B-177 5B-176 5B-175 5B-174 5B-173 5B-172 5B-171 5B-170 5B-169 5B-168 5B-167 5B-166 5B-165 5B-164 5B-163 5B-162 5B-161 5B-160 5B-159 5B-158 5B-157 5B-156 5B-155 5B-154 5B-153 5B-152 5B-151 5B-150 5B-149 5B-148 5B-147 5B-146 5B-145 5B-144 5B-143 5B-142 5B-141 5B-140 5B-139 5B-138 5B-137 5B-136 5B-135 5B-134 5B-133 5B-132 5B-131 5B-130 5B-129 5B-128 5B-127 5B-126 5B-125 5B-124 5B-123 5B-122 5B-121 5B-120 5B-119 5B-118 5B-117 5B-116 5B-115 5B-114 5B-113 5B-112 5B-111 5B-110 5B-109 5B-108 5B-107 5B-106 5B-105 5B-104 5B-103 5B-102 5B-101 5B-100 5B-99 5B-98 5B-97 5B-96 5B-95 5B-94 5B-93 5B-92 5B-91 5B-90 5B-89 5B-88 5B-87 5B-86 5B-85 5B-84 5B-83 5B-82 5B-81 5B-80 5B-79 5B-78 5B-77 5B-76 5B-75 5B-74 5B-73 5B-72 5B-71 5B-70 5B-69 5B-68 5B-67 5B-66 5B-65 5B-64 5B-63 5B-62 5B-61 5B-60 5B-59 5B-58 5B-57 5B-56 5B-55 5B-54 5B-53 5B-52 5B-51 5B-50 5B-49 5B-48 5B-47 5B-46 5B-45 5B-44 5B-43 5B-42 5B-41 5B-40 5B-39 5B-38 5B-37 5B-36 5B-35 5B-34 5B-33 5B-32 5B-31 5B-30 5B-29 5B-28 5B-27 5B-26 5B-25 5B-24 5B-23 5B-22 5B-21 5B-20 5B-19 5B-18 5B-17 5B-16 5B-15 5B-14 5B-13 5B-12 5B-11 5B-10 5B-9 5B-8 5B-7 5B-6 5B-5 5B-4 5B-3 5B-2 5B-1

5A-102 カールツァイス (株) 5A-101 ヤマト科学 (株)

4B-102 (株)堀場製作所 (株)堀場アドバンスドテクノ (株)堀場エステック

4A-102 アドバンテック東洋 (株) 4A-101 松定アプレシジョン (株)

5B mini/ソリューション展示コーナー

5A mini/ソリューションカタログコーナー

4B mini/ソリューション展示コーナー

4A mini/ソリューション展示コーナー

ランズ

セミナー整理券発行カウンター

インフォメーションカウンター (入場証再印刷・検案/プレス/出展者/海外当日登録)

当日登録受付 (国内)

駐車場

[HALL5] mini/ソリューションカタログコーナー

SC-1	エレコム科学 (株)
SC-2	(公社)日本顕微鏡学会
SC-3	(株)アサヒ電気研究所

[HALL4] メディア & プレスコーナー

M-1	(株)デジタルデータマネジメント
M-2	Lab Asia
M-3	(株)日刊工業新聞社
M-4	(株)科学新聞社
M-5	(株)化学工業日報社
M-6	日本工業出版 (株)

[HALL4] インターナショナルオーガナイゼーションエリア

I-1	米国外務省 商務部
I-2	PITTCON
I-3	ノースカロライナ州政府 日本事務所
I-4	アイオワ州経済開発機構
I-5	Thailand Institute of Scientific and Technological Research (TISTR)
I-6	アメリカ州政府協会
I-7	中小企業基盤整備機構

[HALL5] 京都科学機器協会

二九精密機械工業 (株)	(株)堀場テクノサービス
応用電機 (株)	(株)クリスタル光学
オリオン (株)	(株)山崎精機研究所
(株)神村製作所	京都科学機器協会

9. 出展社一覧

■一般展示

(株)アートレイ	4A-307	エッペンドルフ・ハイマック・テクノロジーズ(株)	4A-701
(株)アイスティサイエンス	6B-603	エドワーズ(株)	5A-404
アイネクス(株)	5A-501	(株)エヌエスピー	6A-401
アイリックス(株)	4B-203	(株)EBAC	4A-302
(株)朝日ラボ交易	4A-203	(株)荏原製作所	6B-402
アジレント・テクノロジー(株)	4A-801	MSHシステムズ(株)	6B-403
アステック(株)	6A-801	エムエス機器(株)	4B-505
アズワン(株)	6B-301	MSサイエンティフィック(株)	5B-608
(株)アドバンテスト	5A-604	エムエステクノス(株)	6B-505
アドバンテック東洋(株)	4A-102	エルガ・ラボウォーター	4A-507
analytica - メッセ・ミュンヘン	5B-402	エレクター(株)	5B-203
(株)アナリティクイエナ ジャパン	6A-601	応用電機(株)	5A-506、5A-602
Avidity Science(株)	5B-705	(株)大阪ソーダ	4B-607
アプライド フィジックス テクノロジーズ	5B-503	大塚電子(株)	6B-401
Apera Instruments(株)	6B-404	(株)大菜技研	5B-403
アメテック(株)	6B-507	(株)岡野製作所	4A-304
(株)アルバック	5A-601	オックスフォード・インストゥルメンツ(株)	5B-504
アルバック機工(株)	5A-601	オリオン(株)	5A-506、5A-602
アルバック・ファイ(株)	4B-604	オルガノ(株)	4B-303
アルファ・モス・ジャパン(株)	4B-704	カールツァイス(株)	5A-102
アワーズテック(株)	5A-403	榎山工業(株)	5A-704
(株)アントンパール・ジャパン	5A-402	(株)ガステック	4B-703
安立計器(株)	5A-703	(株)カノマックスコーポレーション	6A-804
イカ・ジャパン(株)	4A-505	(株)神村製作所	5A-506、5A-602
(株)池上精機	4B-705	カンタム・ウシカタ(株)	4B-602
(株)池田理化	5B-301	(株)キッツマイクロフィルター	6A-706
(株)イチネンジコー	5A-503	京都科学機器協会	5A-506、5A-602
YITOAマイクロテクノロジー(株)	4A-605	京都樹脂精工(株)	5A-506、5A-602
イノベーションサイエンス(株)	5B-602	京都電子工業(株)	4B-701
入江(株)	6B-501	(株)共立理化学研究所	5B-701
インテグラ・バイオサイエンセズ(株)	5B-604	協和界面科学(株)	5B-703
(株)宇部情報システム	4A-502	(有)桐山製作所	5A-605
(株)エアーテック	4A-606	(株)クボプラ	5A-702
英弘精機(株)	5B-707	(株)クリスタル光学	5A-506、5A-602
(株)HER	6B-407	(株)クロマニックテクノロジーズ	4B-605
(株)エイビス	6B-506	(株)ケー・エヌ・エフ・ジャパン	4B-304
(株)イー・アンド・デイ	6B-204	(株)ケツト科学研究所	6B-304
(株)エス・ティ・ジャパン	4B-202、4B-301	ケメットジャパン(株)	6B-504
エスペック(株)	5A-201	ゲルハルトジャパン(株)	4A-309
エッペンドルフ(株)	4A-601	光明理化学工業(株)	5A-505
		(株)コクゴ	4A-310

コフロック(株)	6A-805	(株)ダルトン	4B-801
サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)	4A-305	THK(株)	4A-901
SCIEX	6A-704	(株)テクノアート	4A-603
(株)サイニクス	5A-502	DIGITAL SURF	5A-202
佐竹化学機械工業(株)	4A-401	東亜ディーケーケー(株)	5B-405
(株)佐藤計量器製作所	6B-408	東京硝子器械(株)	4B-404
佐藤真空(株)	4A-504	東京理化学器械(株)	6A-504
ザルスタット(株)	6A-605	東ソー(株)	4B-401
(株)サンコウ電子研究所	4B-609	(株)東陽テクニカ	6A-501
(株)三商	4A-201	トーマス科学器械(株)	6A-707
三洋貿易(株)	5A-504	(株)TOGA	6B-303
CEM Japan(株)	5B-302	特許機器(株)	5B-607
ジーエルサイエンス(株)	6A-901	富山産業(株)	6A-710
GVSジャパン(株)	6A-803	トレイジャン サイエンティフィック ジャパン(株)	6A-602
ジェー・イー・ウーラム・ジャパン(株)	6B-203	中村科学器械工業(株)	4B-608
(株)シゲミ	4B-702	中山商事(株) / (株)三啓	4B-606
篠原電機(株)	5A-303	名古屋科学機器(株)	4A-304
柴田科学(株)	5A-204	ナノフォトン(株)	6A-603
(株)島津ジーエルシー	6B-701	西川計測(株)	4A-707
(株)島津製作所	6B-701、6B-801	(株)西日本流体技研	4B-504
ジャスコインタナショナル(株)	6A-101、6A-201、6A-301	(株)ニチリョー	6A-402
ジャスコエンジニアリング(株)	6A-101、6A-201、6A-301	日東精工アナリティック(株)	4B-901
ジャパンハイテック(株)	4A-403	日本インスツルメンツ(株)	5B-201
昭光サイエンス(株)	5B-502	日本製紙クレシア(株)	4A-703
昭和電工(株)	5B-601	日本インテグリス(同)	4A-604
新東科学(株)	5B-603	日本ウォーターズ(株)	6B-101
(株)スペクトラ・コープ	4A-205	日本カンタム・デザイン(株)	4B-603
スペクトリス(株)マルバーン・パナリティカル事業部	4A-602	(国研)日本原子力研究開発機構	5A-301
(株)住化分析センター	6A-705	日本精密科学(株)	4B-403
CELLINK(株)	5B-505	日本電子(株)	5A-801
(株)センシュー科学	6B-405	日本電色工業(株)	5B-501
セントラル科学(株)	5A-406	日本ビュッヒ(株)	4A-207
(株)セントラル科学貿易	5A-304	日本フリーザー(株)	4A-704
(株)相馬光学	4B-302	日本分光(株)	6A-101、6A-201、6A-301
耐圧硝子工業(株)	5B-702	日本分析工業(株)	5B-401
大学連携研究設備ネットワーク	5A-302	日本ポール(株)	6A-703
(株)大成	5A-401	日本理化学器械(株)	5A-305
タイトック(株)	5A-203	(株)日本レーザー	5A-405
(株)大日本精機	4A-405	(株)ニレコ	6B-502
竹田理化学工業(株)	6B-601	ネクサス(株)	5B-404
田中科学機器製作(株)	4B-501	ネッチ・ジャパン(株)	5A-708
		(株)パーキンエルマー・ジャパン	6A-403
		パーク・システムズ・ジャパン(株)	5A-706
		(株)バイオクロマト	5A-705

(株)バイオメディカルサイエンス	4A-301	文部科学省 ナノテクノロジープラットフォーム	
(株)パパラボ	6B-406	微細構造解析プラットフォーム	5A-308
ハリオサイエンス(株)	6A-807	安井器械(株)	6A-708
パルステック工業(株)	4A-303	ヤマキ電器(株)	4A-308
PHC(株)	4B-305	(株)山崎精機研究所	5A-506、5A-602
ビーエム機器(株)	4B-502	ヤマト科学(株)	5A-101
ビーエルテック(株)	6B-305	ラボソルテック(同)	5A-701
ピークサイエンティフィックジャパン(株)	6B-602	ラボラボカンパニー(株)	4A-402
(株)ビートセンシング	6B-304	(株)リガク	5B-101
(株)日立ハイテック	5B-801	理研計器(株)	4A-204
(株)日立ハイテックサイエンス	5B-801	(株)リンテック	4A-306
平沼産業(株)	5B-801	(株)ルドルフ・リサーチ・アナリティカル・ジャパン	
VICI AG International	4A-508		4A-506
フクシマガリレイ(株)	4A-501	レオ・ラボ(株)	6A-802
(株)フジキン	5A-603	Restek(株)	6A-709
富士通(株)	5B-202	レニショー(株)	5B-605
(株)FUSO	5B-706	(株)ロゼッタ	4A-206
二九精密機械工業(株)	5A-506、5A-602	(株)ワイエムシィ	6B-302
(国研)物質・材料研究機構	6A-502		
ブルカージャパン(株)	6B-201		
Protochips	5A-707		
フロン工業(株)	4A-404		
ベックマン・コールター(株)	6A-702		
ペリージョンソン ラボラトリー アクレディテーション インク	4A-706		
北海道大学グローバルファシリティセンター	5A-307		
(株)堀場アドバンスドテクノ	4B-101、4B-201		
(株)堀場製作所	4B-101、4B-201		
(株)堀場エステック	4B-101、4B-201		
(株)堀場テクノサービス	5A-506、5A-602		
(株)マイクロサポート	4B-402		
(株)マイクロテック・ニチオン	5B-609		
マイルストーンゼネラル(株)	4B-601		
(株)前川試験機製作所	5B-204		
マックエンジニアリング(株)	6A-503		
松定プレジジョン(株)	4A-101		
ミッシェルジャパン(株)	5B-606		
武蔵エンジニアリング(株)	4A-705		
(株)村上色彩技術研究所	4B-503		
(株)村山電機製作所	6A-701		
メイワフォーシス(株)	4A-408		
メトラー・トレド(株)	6B-202		
メトロームジャパン(株)	5B-205		
メルク(株)	5B-704		
文部科学省 共用事業	5A-306		
■産総研ブース			
		(国研)産業技術総合研究所 計量標準総合センター(NMIJ)	R-1
■mini/ソリューションコーナー			
		(株)アサヒ電気研究所	SC-3
		エレコン科学(株)	SC-1
		(公財)日本顕微鏡学会	SC-2
		(株)アイ・アール・システム	S-1
		(株)アド・サイエンス	S-8
		(株)カスタム	S-17
		(株)カネカテクノリサーチ	S-16
		キコーテック(株)	S-9
		QMAIL	S-7
		(株)C&Vテクニクス	S-2
		シチズンファインデバイス(株)	S-23
		(株)T&S	S-14
		ティー・エイ・インスツルメント・ジャパン(株)	S-3
		(株)テクロム	S-20
		輝達商事(株)	S-15
		(株)東京エム・アイ商会	S-10
		東京ダイレック(株)	S-4
		日本ビジュアルサイエンス(株)	S-5
		(一社)日本臨床検査機器・試薬・システム振興協会	S-19

ノイベルク(有)	S-12
フィルメトリクス(株)	S-22
(株)ベテル	S-13
ボールウェブ(株)	S-21
(一財)三重県環境保全事業団	S-6
(株)ユニオン	S-11
(株)ユニフローズ	S-18

■研究機関コーナー

(一財)化学物質評価研究機構 化学標準部	R-1
(独)製品評価技術基盤機構 認定センター	R-3
神戸大学 木村建次郎研究室	R-4
千葉大学共用機器センター+	
千葉ヨウ素資源イノベーションセンター	R-5
大学知財群活用プラットフォーム	R-6

■学協会コーナー

(公財)日本適合性認定協会	A-5
(公社)日本分析化学会	A-1
(特非)分析産業人ネット	A-3
(一財)放射線利用振興協会	A-6
(一社)東京環境経営研究所	A-4
(一社)日本環境化学会	A-2

■メディア&プレスコーナー

(株)化学工業日報社	M-5
(株)科学新聞社	M-4
(株)デジタルデータマネジメント	M-1
(株)日刊工業新聞社	M-3
日本工業出版(株)	M-6
Lab Asia	M-2

■インターナショナルオーガナイゼーションエリア

Thailand Institute of Scientific and Technological Research (TISTR)	I-5
---	-----

■USパビリオン

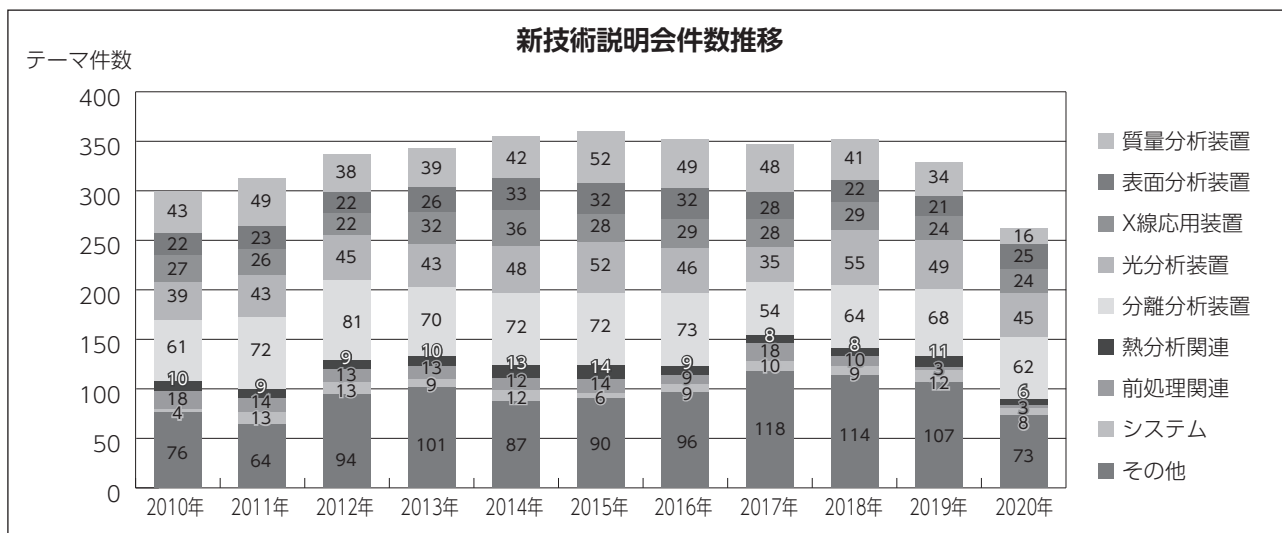
アイオワ州経済開発機構	I-4
アメリカ州政府協会	I-6
ノースカロライナ州政府 日本事務所	I-3
PITTCON	I-2
米国大使館 商務部	I-1

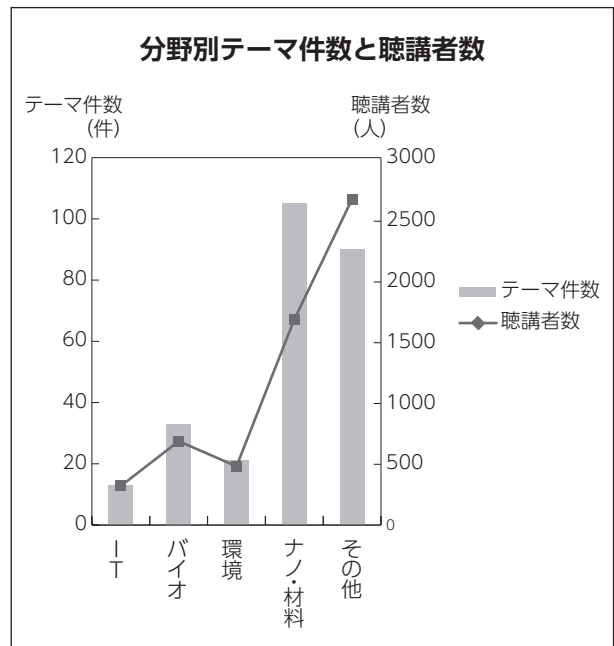
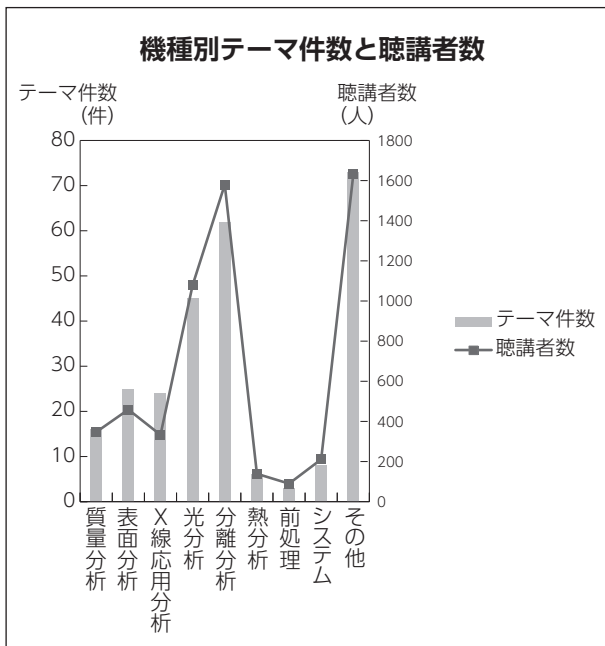
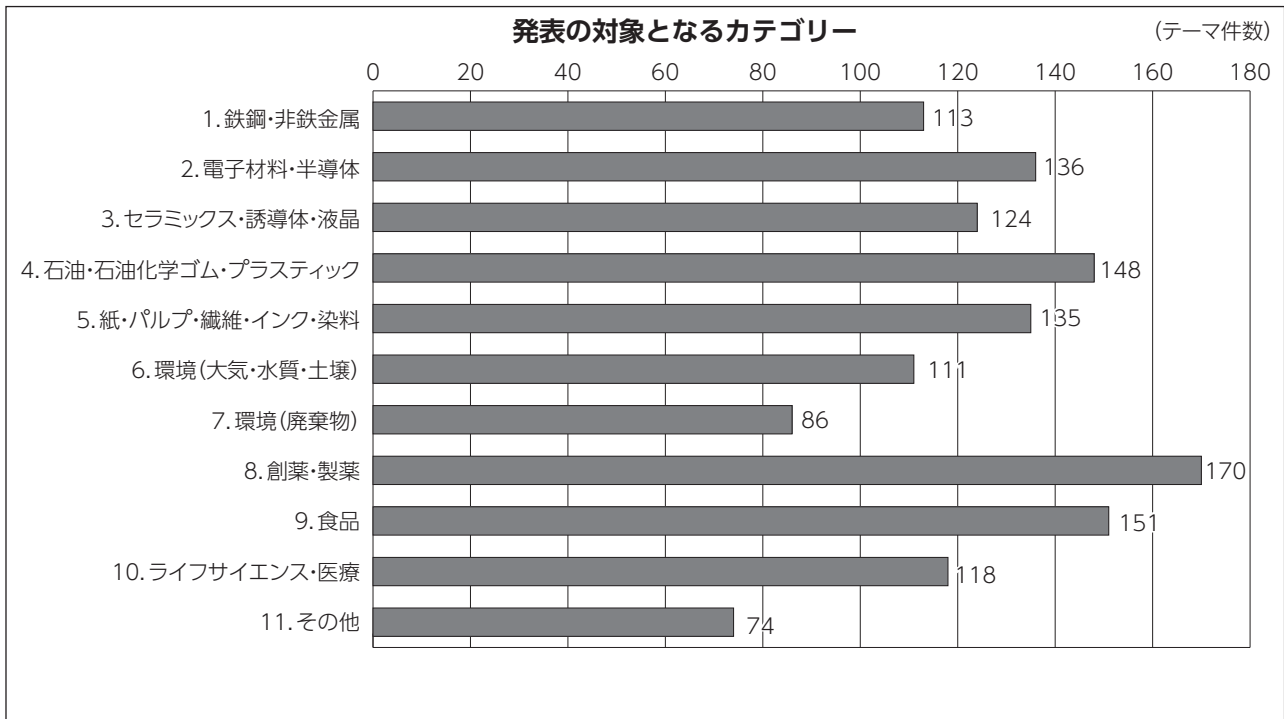
10. 新技術説明会

新技術説明会は、「分析ソリューション」の提供、すなわち製品の展示を補完するという点で、ユーザーにとって極めて重要な情報源である。例えば、分析に関する機器や操作の基礎からノウハウに至るまで、機器分析・理化学機器にかかわる様々な情報提供の場として展示会を支えており、それが JASIS 全体の集客の大きな原動力になっている。

ただし、2020 年は COVID-19 の影響で、発表件数は 262 件と昨年比約 8 割に留まった（昨年 329 件）。また、例年は 100 名または 200 名定員のセミナールームを使用して開催していたが、感染症拡大予防策として席間隔を十分に確保するため定員数を従来の約 5 割程度に削減したことも影響し、延べ聴講者数は昨年比 37% 程度の 5,869 名に落ち込んだ。例年の新技術説明会では聴講事前申込者の当日欠席による座席のロスを防ぐため事前申込制は取っていなかったが、COVID-19 感染拡大予防に配慮して外気が入る広い空間で十分な間隔を確保しながら整理して整理券を当日受け取る方法を採用した。これにより、座席ロスを防ぎつつセミナールーム前の狭い空間での行列発生を防止することを目指した。

なお出展社発表について、講演時間は例年通り 25 分と 50 分枠の 2 種。発表内容を機種別分類で見ると、「その他」が最も多く 73 件 28%（昨年 107 件 33%）、次いで「分離分析」62 件 24%（昨年 68 件 21%）、「光分析」45 件 17%（昨年 49 件 15%）、「表面分析」25 件 9.5%（昨年 21 件 6.5%）という順であった。「その他」が最も多くなっているのは、これまでと同じ傾向であるが、昨年比では、増加傾向であった「その他」は減少し、「光分析」「表面分析」「分離分析」が微増となった。





新技術説明会・延べ聴講者数等

	JASIS 2020	JASIS 2019	JASIS 2018
11月11日(水)(1日目)	1,904名 / 89テーマ	5,160名 / 108テーマ	4,758名 / 115テーマ
11月12日(木)(2日目)	1,846名 / 81テーマ	5,372名 / 115テーマ	5,263名 / 114テーマ
11月13日(金)(3日目)	2,119名 / 92テーマ	5,312名 / 106テーマ	5,996名 / 123テーマ
合計	5,869名 / 262テーマ	15,844名 / 329テーマ	16,017名 / 352テーマ
平均聴講者数	22.4名	48.2名	45.5名
内訳(会員)	245	299	318
(会員外)	17	30	34
テーマ件数合計	262テーマ	329テーマ	352テーマ
内同時通訳テーマ件数	2テーマ	1テーマ	4テーマ

新技術説明会プログラム

11月11日(水)

部屋番号 (A: アパホテル<東京ベイ幕張> N: ホテルニューオータニ幕張)

部屋番号	時間	テーマ	出展社名	言語
A-1	10:25 ~ 11:15	光散乱法を用いたバイオ医薬品の特性解析	昭光サイエンス(株)	日
A-1	11:30 ~ 12:20	新製品! 高速イメージングラマン装置 LabRAM Soleil のご紹介	(株) 堀場製作所	日
A-1	12:35 ~ 13:25	【AFM】 PeakForce Tapping の特徴を正しく理解するための基礎講座。従来測定法による結果の既成概念を吹き飛ばします	ブルカージャパン(株)	日
A-1	13:40 ~ 14:30	粒子分析で妥協されてませんか? 多角的評価で課題解決のヒントを提案します	(株) 堀場製作所	日
A-1	14:45 ~ 15:10	表面張力の各種測定原理と機種の選定、最新ハンディ動的表面張力計 BPT Mobile のご紹介	三洋貿易(株)	日
A-1	15:25 ~ 15:50	機能性薄膜材料における X 線回折分析 - XRD ができること、わかること	ブルカージャパン(株)	日
A-1	16:05 ~ 16:30	ポリマー分析の新提案! 熱分解・熱脱着 DART-MS によるキャラクタリゼーション	日本電子(株)	日
A-2	10:25 ~ 11:15	新しい働き方に対応する新型 FIB-SEM による自動解析ソリューションのご提案☆彡	(株) 日立ハイテク	日
A-2	11:30 ~ 12:20	ZSX Guidance に搭載 高度化したデータ処理によるスクリーニング分析と最新分析パッケージ - 有機、薄膜、ガラス試料の測定事例 -	(株) リガク	日
A-2	12:35 ~ 13:25	日局 18 改正迫る! 医薬品の元素不純物管理に最適な分析システム (ICP-MS, ICP-AES) のご提案	(株) 島津製作所	日
A-2	13:40 ~ 14:30	前処理が重要! SEM 試料前処理のコツと最新技術! ここまでラクできるイオンミリング☆彡	(株) 日立ハイテク	日
A-2	14:45 ~ 15:10	熱分析-材料解析に役立つ事例をご紹介します。	(株) 島津製作所	日
A-2	15:25 ~ 15:50	ノウハウ教えます! ポリマー解析における MALDI-TOFMS の活用法	日本電子(株)	日
A-2	16:05 ~ 16:30	ハロゲンを ppm オーダーまで分析! リガク XRF の底力	(株) リガク	日
A-3	11:30 ~ 12:20	~熱分析はNEXTステージへ~ 次世代 DSC で広がる最新アプリケーション	(株) 日立ハイテクサイエンス	日
A-3	13:40 ~ 14:30	におい分析でお困りではありませんか? "におい分析" をレベルアップする分析ノウハウと最新アプローチをご紹介します!	(株) 島津製作所	日
A-3	14:45 ~ 15:10	PCB 分析なら JEOL におまかせ - PCB 分析・解析をトータルソリューションでご紹介-	日本電子(株)	日
A-3	15:25 ~ 15:50	プラズマ FIB-SEM による Ga フリー試料作製と大容量 3D 解析	(株) 東陽テクニカ	日
A-3	16:05 ~ 16:30	固相抽出大革命! 新概念のオンライン自動固相抽出 -LC & GC システムを初公開	(株) アイスティサイエンス	日
A-4	10:25 ~ 11:15	ご存じですか?? ICP-OES の使い方が変わる深い話	(株) アナリティクイエナ ジャパン	日
A-4	11:30 ~ 12:20	食品分析前処理の基礎 - 生産性アップのための効率化テクニック -	ジーエルサイエンス(株)	日
A-4	13:40 ~ 14:30	基礎がわかれば楽しくなる GC 分析! 効率化のためのテクニックもご紹介。	ジーエルサイエンス(株)	日
A-4	14:45 ~ 15:10	TOF-SIMS 分析最前線: 最新型 "M6" ~測定から解析まで更に効率的に	(株) 日立ハイテク	日
A-4	15:25 ~ 15:50	HS? SPME? TD? 香り成分の最新サンプリング手法を一挙紹介!!	日本電子(株)	日
A-4	16:05 ~ 16:30	続々公開中! 高感度・高分解能の EPMA ならではの最新分析例を一挙ご紹介	(株) 島津製作所	日
A-6	10:25 ~ 11:15	【明日から使える HPLC 講座 II】 ~カラム選択とトラブルシューティング~	日本ウォーターズ(株)	日
A-6	11:30 ~ 12:20	ラボの課題を一挙解決! GC 分析の信頼性と生産性を最大化するノウハウをご紹介します。	(株) 島津製作所	日
A-6	12:35 ~ 13:25	アミノ酸、有機酸、脂溶性ビタミン等生体分子のサンプル前処理とワイドターゲット LC/MS 分析	アジレント・テクノロジー(株)	日
A-6	13:40 ~ 14:30	知っておきたい質量分析の基礎知識!!	日本電子(株)	日
A-6	14:45 ~ 15:10	ここまでできる! リサイクル分取 HPLC での分離精製~入門編~	日本分析工業(株)	日
A-6	15:25 ~ 15:50	ランダム走査コンフォーカル・ラマン顕微鏡 RAMANwalk のすべて!	ナノフoton(株)	日
A-6	16:05 ~ 16:30	トラブルの原因は装置? それともカラム? 明日から実践できる HPLC のトラブル解決法	(株) 大阪ソーダ	日
A-7	10:25 ~ 10:50	最新の X 線 CT 技術-原理と応用・不具合解析事例紹介-	(株) 島津製作所	日
A-7	11:05 ~ 11:30	遠心法を用いた分析方法の改善、サンプル前処理技術のご紹介	エッペンドルフ・ハイマック・テクノロジーズ(株)	日
A-7	11:45 ~ 12:10	EDS と WDS SEM を使った元素分析のポイント	オックスフォード・インストゥルメンツ(株)	日
A-7	12:25 ~ 12:50	コアシェルも全多孔性も徹底カバー: 今さら聞けない C18 カラムの基礎とコツ	(株) クロマニックテクノロジーズ	日
A-7	13:05 ~ 13:30	高分解能 TOF-MS を用いた加熱発生ガス質量分析 (TPD/MS)	(株) カノマックスコーポレーション	日
A-7	13:45 ~ 14:10	コンパクト WDX S6 JAGUAR および汎用型 XRF ラインナップのご紹介	ブルカージャパン(株)	日
A-7	14:25 ~ 14:50	顕微ラマン分光分析の基礎と実際	レニショー(株)	日
A-7	15:05 ~ 15:30	ICHQ3D 対応の標準試料で蛍光 X 線スクリーニング分析! XRF 導入もコレで解決!	スペクトリス(株) マルバーン・パナリティカル事業部	日

部屋番号	時間	テーマ	出展社名	言語
A-8	10:25 ~ 10:50	高速・高分離! 新型高速イオンクロマトグラフ「IC-8100」シリーズの紹介	東ソー (株)	日
A-8	11:05 ~ 11:30	【実験室で可能!】陽電子を用いた高分子・金属材料の「サブnm」微小空隙評価の紹介	(株) 池田理化	日
A-8	11:45 ~ 12:10	試料を並べるだけ! 多検体自動回転粘度計システムのご紹介	ジャスコエンジニアリング (株)	日
A-8	12:25 ~ 12:50	あなたの観たいを叶える新たな FE-SEM! 美しい像が未来をつくる。	日本電子 (株)	日
A-8	13:05 ~ 13:30	塩基性化合物や酸性化合物の分離を目的とした新規 LC、LC/MS 用カラムの開発	(株) 島津製作所	日
A-8	14:25 ~ 14:50	熱分析の基礎: DSC、TG-DTA を中心として	ネッチ・ジャパン (株)	日
A-8	15:05 ~ 15:30	卓上でもここまでできる!! 卓上型 X 線 CT で広がるアプリケーションの世界	ブルカー・ジャパン (株)	日
A-8	15:45 ~ 16:10	「濡れ性評価」の常識が変わる! 課題解決に役立つ新しい評価方式	ヤマト科学 (株)	日
A-9	10:25 ~ 10:50	高性能イメージング・ラマン分光装置 inVia Qontor による高分子サンプルへの応用	レニショー (株)	日
A-9	11:45 ~ 12:10	【品質管理部門向】システム化による物性測定結果の管理や活用、機器連携の事例ご紹介	(株) 宇部情報システム	日
A-9	12:25 ~ 12:50	唯一の国内生産イムノクロマトメンブレン。ADVANTEC を選ぶメリットを解説	アドバンテック東洋 (株)	日
A-9	13:45 ~ 14:10	AI の活用で LCMS の波形処理がもっと楽になる! 最新技術のご紹介	(株) 島津製作所	日
A-9	14:25 ~ 14:50	分画、濃縮、NMR 測定を全自動で! HPLC-SPE-NMR システムのご紹介	ジャスコエンジニアリング (株)	日
A-9	15:45 ~ 16:10	AXON - Breaking Down the Barriers to High Performance In Situ Experimentation	Protochips	日
A-10	10:25 ~ 10:50	飛翔液滴を高精度に解析! 最新インクジェット解析装置 DSA Inkjet のご紹介	三洋貿易 (株)	日
A-10	11:05 ~ 11:30	粒子の分散性に関わる物性評価装置、粘度・粘弾性、長期安定性、表面張力、粉体流動	英弘精機 (株)	日
A-10	11:45 ~ 12:10	HACCP 対策の出荷に必要な「微生物汚染リスク」確認が最短 5 分で可能!	ヤマト科学 (株)	日
A-10	13:05 ~ 13:30	25 分でわかる! 分光データの最新多変量解析とスペクトル解析技術	(株) 日立ハイテクサイエンス	日
A-10	13:45 ~ 14:10	【中分子・バイオ医薬品】最新 HPLC カラムと分析メソッド設定ノウハウ	(株) ワイエムシィ	日
A-10	15:05 ~ 15:30	『新しい働き方に向けて栄養成分分析の自動化省力化、見直ししていませんか?』	ゲルハルトジャパン (株)	日
A-10	15:45 ~ 16:10	試験情報管理もこれで安心! ワークフロー管理で分析ラボの業務効率化を実現	(株) 島津製作所	日
A-11	10:25 ~ 10:50	フラッグシップ FTIR 新製品紹介: 高生産性とクラウド連携を兼ね備えた Spectrum 3 の実力	(株) パーキンエルマー・ジャパン	日
A-11	11:45 ~ 12:10	ナノ粒子のコントロールと定性・定量分析	日本インテグリス (同)	日
A-11	12:25 ~ 12:50	菌検査が変わる! 現場で最短 10 分の最新測定メソッド	ヤマト科学 (株)	日
A-11	13:05 ~ 13:30	超純水の正しい取扱説明書: 新型コロナで話題の PCR など各種アプリケーションも公開	オルガノ (株)	日
A-11	13:45 ~ 14:10	ISO/IEC 17025 2017 年版は日本の未来を支えます! Part3	ペリージョンソン ラボラトリー アクレディテーション インク	日
A-11	14:25 ~ 14:50	【超高分離能 5000 万以上】世界最先端の環状イオンモビリティ質量分析計	日本ウォーターズ (株)	日
A-11	15:05 ~ 15:30	ポータブル型 X 線残留応力測定装置の紹介	パルステック工業 (株)	日
N-3	10:25 ~ 11:15	【紫外可視】分光光度計の正しい使い方を伝授 ~ 測定内容の理解で結果に自信を ~	日本分光 (株)	日
N-3	11:30 ~ 12:20	わかりやすく解説! ~ FTIR のスペクトルの読み方と異物・不良解析への応用 ~	(株) 島津製作所	日
N-3	12:35 ~ 13:25	液中分散安定性評価の世界標準! 光散乱を使った高解像度の評価方法と最新アプリケーション事例のご紹介	三洋貿易 (株)	日
N-3	13:40 ~ 14:30	化学・金属・農業・食品・光通信など広範囲な計測要求に対応する、最新の分光解析技術や光計測技術、そのアプリケーションの解説	(株) ニレコ	日
N-3	14:45 ~ 15:10	次世代研究基盤: デジタルラボラトリープラットフォーム	富士通 (株)	日
N-3	15:25 ~ 15:50	原理を知れば簡単! ミックスモード固相抽出を使いこなそう	日本ウォーターズ (株)	日
N-3	16:05 ~ 16:30	マグリテック社卓上型 NMR Spinsolve の新しいアプリケーション	(株) 朝日ラボ交易	日
N-4	10:25 ~ 11:15	事業継続と働き方改革から見たラボのデジタルワークスペース~ アジレントが実践したラボの事例からパンデミックへの備えを考える	アジレント・テクノロジー (株)	日
N-4	11:30 ~ 12:20	HPLC カラム選択のコツ ~ 試料とカラムの相性を考える ~	昭和電工 (株)	日
N-4	12:35 ~ 13:25	イオンクロマトグラフ (IC) 基礎セミナー ~ 分離の基本から、高感度測定まで ~	東亜ディーケーケー (株)	日
N-4	13:40 ~ 14:30	高感度分析に用いる超純水の使用メソッドノウハウ一挙公開	エルガ・ラボウォーター (ヴェオリア・ジェネッツ) (株)	日
N-4	14:45 ~ 15:10	マイクロプラスチック分析の最新ソリューション	(株) 島津製作所	日
N-4	15:25 ~ 15:50	バイアルや器具で生じるブリードや吸着でお困りではありませんか?	(株) 島津製作所	日

部屋番号	時間	テーマ	出展社名	言語
N-4	16:05 ~ 16:30	これで解決!! 分析機器のデータ管理 ~ DI 対応からデータ改ざん防止まで ~	日本ウォーターズ (株)	日
N-5	10:25 ~ 10:50	もう一度みなおそう! 蛍光 X 線定量精度向上の為の最適な前処理と FP 測定条件	スペクトリス (株) マルバーン・パナリティカル事業部	日
N-5	11:05 ~ 11:30	こんなところにつかえる! テラヘルツ分光の新たな応用展開	(株) アドバンテスト	日
N-5	11:45 ~ 12:10	RoHS 指令の新規フタル酸エステル類の移行性とスクリーニング検査での留意点	(株) 日立ハイテクサイエンス	日
N-5	13:05 ~ 13:30	水銀分析のノウハウ教えます! 今さら聞けない水銀分析の基礎とコツ	日本インストルメンツ (株)	日
N-5	13:45 ~ 14:10	デジタル PCR を更に進化させた、デジタルリアルタイム PCR	ヤマト科学 (株)	日
N-5	14:25 ~ 14:50	Shodex がお届けする食品中の栄養成分 / 機能性成分分析のコツ	昭和電工 (株)	日
N-5	15:05 ~ 15:30	25 分でわかる! 原子吸光度計の賢い使い方	(株) 日立ハイテクサイエンス	日

11月12日(木)

部屋番号	時間	テーマ	出展社名	言語
A-1	10:25 ~ 11:15	最新トライボロジーの多角的評価手法~多機能摩擦摩耗試験機と 3 次元白色干渉型顕微鏡のご紹介~	ブルカー・ジャパン (株)	日
A-1	11:30 ~ 12:20	☆ SEM や AFM のお困りごとを解決します♪ ☆ SEM-AFM 相関解析のノウハウを一挙ご紹介 / AFM 高感度化技術の最前線	(株) 日立ハイテク	日
A-1	13:40 ~ 14:30	最短 7 秒で分析、スクリーニングを加速。化合物ライブラリから変異原性不純物、核酸医薬まで、Rapidfire による HTS 事例紹介	アジレント・テクノロジー (株)	日
A-1	14:45 ~ 15:10	自動収集されたマイクロ電子回折パターンによる薬剤分子の三次元構造解析	日本電子 (株)	日
A-1	15:25 ~ 15:50	8 つの核種を 1 台で測定! 広帯域卓上 NMR X-Pulse とその応用例をご紹介	ジャスコインタナショナル (株)	日
A-1	16:05 ~ 16:30	待望の新製品発表! 『DA-800 シリーズ』多機能な新型密度計のご紹介	京都電子工業 (株)	日
A-2	10:25 ~ 11:15	MI どんとこい♪ ビッグデータ取得を支える SEM 技術あれこれ☆彡	(株) 日立ハイテク	日
A-2	11:30 ~ 12:20	水質測定基礎セミナー ~ pH、ORP、電気伝導率、DO 測定の基礎~	東亜ディーケーケー (株)	日
A-2	12:35 ~ 13:25	XPS による表面分析の基礎・化学結合状態解析と分析事例の紹介	(株) 島津製作所	日
A-2	13:40 ~ 14:30	微粒子特性評価の新たな挑戦 - 形状・分散凝集・表面の評価など	(株) 島津製作所	日
A-2	14:45 ~ 15:10	HILIC とは? - 分離機構をわかりやすくご紹介 -	昭和電工 (株)	日
A-2	15:25 ~ 15:50	AES・XPS・TOF-SIMS による全固体電池の最新の解析事例	アルバック・ファイ (株)	日
A-2	16:05 ~ 16:30	非破壊観察ソリューション!! 最先端マルチスケールナノ CT による新展望	ブルカー・ジャパン (株)	日
A-3	10:25 ~ 11:15	表面張力計を用いた新たな液体膜(泡膜)持続性評価方法~ロスマイルズ法、ラメラ長測定に代わる新手法~	協和界面科学 (株)	日
A-3	11:30 ~ 12:20	それが知りたい! LCMS の基礎やノウハウについてご紹介	(株) 島津製作所	日
A-3	12:35 ~ 13:25	モビリティ電動化における最先端材料研究開発に必須の分析・性能評価事例のご紹介	(株) 堀場製作所	日
A-3	13:40 ~ 14:30	基礎がわかれば楽しくなる GC 分析! 効率化のためのテクニックもご紹介。	ジーエルサイエンス (株)	日
A-3	14:45 ~ 15:10	☆ スキャンとタッチで楽々操作♪ ☆ NCS 社の試薬管理システム最新導入事例	(株) 池田理化	日
A-3	15:25 ~ 15:50	分析結果の総合判断の決め手はここ! 「もの」の特徴を捉える多変量解析の活用方法	(株) パーキンエルマー・ジャパン	日
A-3	16:05 ~ 16:30	【バイオ】抗体・ペプチド・核酸・糖鎖分析が驚くほどスマートに! 「Smart MS」	日本ウォーターズ (株)	日
A-4	10:25 ~ 11:15	HPLC における分析条件の最適化とカラム選定	ジーエルサイエンス (株)	日
A-4	11:30 ~ 12:20	【SAXS】次世代新素材開発に向けた構造解析に、いま注目されている、小角 X 線散乱法をご紹介します。	三洋貿易 (株)	日
A-4	12:35 ~ 13:25	パーク・システムズの研究用 AFM 技術を大公開! ベテラン アプリケーションエンジニアによる徹底解説	パーク・システムズ・ジャパン (株)	日
A-4	13:40 ~ 14:30	光散乱&粘度法を用いた高分子の溶液物性評価の基礎 - 絶対分子量、サイズ、分子形態、分岐度、凝集、溶解性の評価 -	昭光サイエンス (株)	日
A-4	14:45 ~ 15:10	MALDI-MS による不良品解析は、自動分析と判別ソフトで簡単に。	(株) 島津製作所	日
A-4	15:25 ~ 15:50	Milli-Q 使用の 10 のコツ。試験結果をコミットする上手な超純水の使い方 (入門編)	メルク (株)	日
A-4	16:05 ~ 16:30	The World's Only Four Quadrupole ! 新世代マルチ四重極 ICP-MS NexION 5000 の実力	(株) パーキンエルマー・ジャパン	日
A-5	10:25 ~ 11:15	フィルム評価トータルソリューション 内部構造変化のリアルタイム評価から多層膜厚評価、「抜け」のない全幅・全長膜厚評価まで	大塚電子 (株)	日
A-5	11:30 ~ 12:20	半導体材料における HORIBA 独自の測定事例とナノイメージング装置の最新情報のご紹介	(株) 堀場製作所	日
A-5	12:35 ~ 13:25	最新のトリプル四重極 LC/MS による水道水中の PFOS、PFOA などの PFCs 分析の最新アプリケーションのノウハウをご紹介	アジレント・テクノロジー (株)	日

部屋番号	時間	テーマ	出展社名	言語
A-5	13:45 ~ 14:10	小さいけれどスゴイ SEM！～含水試料の迅速で簡便な観察手法の紹介～	日本電子(株)	日
A-5	14:45 ~ 15:10	粒子を識別しながら、粒子径測定が可能な新しい粒度分布測定器の紹介	昭光サイエンス(株)	日
A-5	15:25 ~ 15:50	前処理から解析まで。煩雑な MS イメージング分析をトータルサポート	(株) 島津製作所	日
A-5	16:05 ~ 16:30	HILIC ? 逆相 ? 2 本目に選ぶならどのカラム ? C18 とは分離を変えたいそんな時	(株) クロマニックテクノロジーズ	日
A-6	10:25 ~ 11:15	わかりやすく解説！～分光光度計の基礎と精度 / 効率アップ術～	(株) 島津製作所	日
A-6	11:30 ~ 12:20	最新 ICP-OES における自由曲面ミラーの有効性と働き方改革に寄与するスマートツールのご紹介	アジレント・テクノロジー(株)	日
A-6	12:35 ~ 13:25	正解が1つとは限りません。本当に正しいピペットの管理に必要なものとは？	エムエス機器(株)	日
A-6	14:45 ~ 15:10	製薬用水の TOC 管理に最適なのは現場でのオンライン測定か、ラボでのバッチ測定か？	(株) 島津製作所	日
A-6	16:05 ~ 16:30	ユニバーサルメタナイザーと GC-FID で材料の溶出物分析 (E & L Testing) ヘアプローチ	アステック(株)	日
A-8	10:25 ~ 10:50	ラマン顕微鏡でどんな事ができる？ 他分析手法との優位性 ～ナノフoton社ラマン顕微鏡	(株) 池田理化	日
A-8	11:05 ~ 11:30	最新のラボはこうやって創られる！研究の先鋭化やスタイル変化への最適化とは？	ヤマト科学(株)	日
A-8	11:45 ~ 12:10	ここがポイント！ HILIC 分析のコツとその新たな選択肢をご紹介	Restek(株)	日
A-8	12:25 ~ 12:50	新登場！フルオート顕微 FT-IR イメージングシステムの機能紹介と活用事例	ブルカー・ジャパン(株)	日
A-8	13:05 ~ 13:30	もう少し効率化でできないかなに答えます。HPLC 活用ツールのご紹介	(株) 日立ハイテクサイエンス	日
A-8	13:45 ~ 14:10	微粒子・微粉体から複雑構造へ。スラリーの塗布・焼成プロセスによる構造形成	(株) リガク	日
A-8	14:25 ~ 14:50	錠剤、製薬の物性評価法及びハイパースペクトロカメラによる定性、定量、異物検査	英弘精機(株)	日
A-8	15:05 ~ 15:30	合成実験に精度と安定を提供する革新的な温度差制御システム	ヤマト科学(株)	日
A-8	15:45 ~ 16:10	【明日から使える HPLC 講座 III】 ～用途に適した LC で効率的な分析を～	日本ウォーターズ(株)	日
A-9	10:25 ~ 10:50	分析効率の最大化のために UHPLC にできること	(株) 島津製作所	日
A-9	11:05 ~ 11:30	携帯型ラマン分光計を用いた受入確認試験におけるデータインテグリティ	(株) リガク	日
A-9	11:45 ~ 12:10	GC で十分に分離できていますか？多次元クロマトグラフィーによる更なる高精度分析へ	(株) 島津製作所	日
A-9	12:25 ~ 12:50	酸素バリア性・ガス置換率評価システムのご紹介	三洋貿易(株)	日
A-9	13:05 ~ 13:30	HPLC の Shodex から各種分離モードを生かした医薬品分析のご提案	昭和電工(株)	日
A-9	13:45 ~ 14:10	多変量解析を用いたラマン画像データ解析ツールのご紹介とその応用	ナノフoton(株)	日
A-9	14:25 ~ 14:50	「粒子解析」「異物解析」「清浄度検査」を完全自動化！新卓上 SEM/EDS	ジャスコインタナショナル(株)	日
A-9	15:05 ~ 15:30	総重量わずか 8kg のポータブル全反射蛍光 X 線装置と高感度蛍光 X 線装置の最新情報	アワーズテック(株)	日
A-9	15:45 ~ 16:10	微生物・動物細胞培養モニタリングシステムのご紹介	三洋貿易(株)	日
A-10	10:25 ~ 10:50	メタボロミクス革命！ 特許技術「固相誘導体化」で前処理 15 分の全自動分析を実現	(株) アイスティサイエンス	日
A-10	11:05 ~ 11:30	信頼と実績のアミノ酸分析計 ～最新アプリケーションと簡易操作ソフトのご紹介～	(株) 日立ハイテクサイエンス	日
A-10	11:45 ~ 12:10	安全で快適な実験環境を創る－化学物質だけでは語れない実験室のリスクアセスメント－	ヤマト科学(株)	日
A-10	12:25 ~ 12:50	超臨界流体クロマトグラフを最大限活用するご提案	(株) 島津製作所	日
A-10	13:05 ~ 13:30	国際規格 (ISO・GMP・BRC) と国内規格 (JIS・JP) の質量測定管理の違い	メトラー・トレド(株)	日
A-10	13:45 ~ 14:10	デジタル顕微鏡とスライドスキャナを融合！プレパレート観察と保存の新しい形	ジャスコエンジニアリング(株)	日
A-10	15:05 ~ 15:30	～熱分析は NEXT ステージへ～ 進化した試料観察熱分析の最新アプリケーション	(株) 日立ハイテクサイエンス	日
A-10	15:45 ~ 16:10	空間分解能 <math>< 20 \mu\text{m}</math>、C～Am 分析が可能な μ XRF！新時代の幕開けです！	ブルカー・ジャパン(株)	日
A-11	10:25 ~ 10:50	測定法による NMR スペクトルの単純化	日本電子(株)	日
A-11	11:05 ~ 11:30	FIB による TEM 試料作製 ー特定方向からの観察のためにー	日本電子(株)	日
A-11	11:45 ~ 12:10	【FTIR・ラマン・紫外可視】顕微分光分析を網羅！～相乗効果や最新事例の紹介～	日本分光(株)	日
A-11	12:25 ~ 12:50	極性化合物分析へのアプローチ ～ 1st Choice への挑戦～	(株) 大阪ソーダ	日
A-11	13:05 ~ 13:30	初心者必見！知っておきたい自動滴定の基礎とコツ	平沼産業(株)	日
A-11	13:45 ~ 14:10	細胞培養液の 32 成分の迅速分析 REBEL が 7 分で可能	ヤマト科学(株)	日
A-11	14:25 ~ 14:50	食品一般成分・栄養成分測定に適した近赤外分析装置について	ビーエルテック(株)	日

部屋番号	時間	テーマ	出展社名	言語
A-11	15:05 ~ 15:30	【ヘリウムガス供給不足を解決!】 大気圧化学イオン化を用いた GC-MS	日本ウォーターズ (株)	日
A-11	15:45 ~ 16:10	凝集粒子でお困りの方へ。そのプロセス、メカニズムまで解析!	日本インテグリス (同)	日
N-3	10:25 ~ 10:50	噴霧凍結乾燥造粒法の紹介とユニットによる従来手法の改善策。	東京理化工機 (株)	日
N-3	11:05 ~ 11:30	ご使用中の天びん・はかりは、正しいですか?~点検・校正について~	(株) エー・アンド・デイ	日
N-3	11:45 ~ 12:10	微小結晶の構造解析: 固体 NMR + microED	日本電子 (株)	日
N-3	12:25 ~ 13:15	フェムト秒レーザーを搭載した FIB-SEM で大面積加工を実現: 材料分野への応用	カールツァイス (株)	英語
N-3	13:30 ~ 14:20	【高分子材料分析】 最新クロマトグラフィー技術による高速特性解析	日本ウォーターズ (株)	日
N-3	14:35 ~ 15:25	3D 非破壊定量解析を実現する X 線顕微鏡法のワークフローと応用事例	カールツァイス (株)	英語
N-3	15:40 ~ 16:30	GC/MS の代替キャリアガスへのメソッド移行のポイントとノウハウ	アジレント・テクノロジー (株)	日

11月13日(金)

部屋番号	時間	テーマ	出展社名	言語
A-1	10:25 ~ 11:15	SPM は簡単! 便利! 表面の情報を得るための SPM 活用術	(株) 島津製作所	日
A-1	11:30 ~ 12:20	元素分析における試料調製の心がけ「標試薬、酸分解前処理、精度管理を中心に」	ジーエルサイエンス (株)	日
A-1	12:35 ~ 13:25	品質管理に最適な 1 台をご提案! 最新の蛍光 X 線分析装置を用いた今すぐ使えるかんたん活用テクニック	(株) 日立ハイテクサイエンス	日
A-1	13:40 ~ 14:30	えっ知らなかった! ここまでシンプルに! 微量~高濃度まで! ICP 発光の最新技術と活用ノウハウ	(株) 日立ハイテクサイエンス	日
A-1	14:45 ~ 15:10	高精度な分析を手早く簡単に! 便利で画期的な新機能	日本電子 (株)	日
A-1	15:25 ~ 15:50	精密分析から自動高速分析まで目的に応じた粒子径分布評価装置の紹介	昭光サイエンス (株)	日
A-1	16:05 ~ 16:30	スペクトルスマートシティ構想~高次元画像解析技術を日常に (5G による実現)	(株) 池田理化	日
A-2	10:25 ~ 11:15	硫黄・ハロゲン分析はこれで完璧!!	日東精工アナリテック (株)	日
A-2	11:30 ~ 12:20	光散乱法によるゼータ電位・粒子径の測定技術と新たな物性評価のご提案	大塚電子 (株)	日
A-2	12:35 ~ 13:25	見逃さない濁度測定のはなし 初級者から実務者まで役立つ情報を一挙紹介! ~基礎知識、測定原理、テクニック、活用例など~	東亜ディーケーケー (株)	日
A-2	14:45 ~ 15:10	逐次近似法により大幅な画質改善を実現した CT 再構成	(株) リガク	日
A-2	15:25 ~ 15:50	もう検出器で迷わない?! ~新方式のエネルギーフィルター SEM 像による表面分析~	日本電子 (株)	日
A-2	16:05 ~ 16:30	VLP (ウイルス様粒子) の精製過程における SEC-MALS 解析	昭和電工 (株)	日
A-3	10:25 ~ 11:15	自動高速溶媒抽出システム EDGE の多彩なアプリケーション例やマイクロ波を用いた試料前処理装置のご紹介	CEM Japan (株)	日
A-3	11:30 ~ 12:20	国産初、ガラス電極式 pH メータ開発から 65 年以上の実績を持つ HORIBA より最新測定技術のご紹介	(株) 堀場アドバンスドテクノ	日
A-3	12:35 ~ 13:25	およそ 1 生菌を 2 時間で検出! 微生物迅速検査装置のご案内	(株) 堀場アドバンスドテクノ	日
A-3	13:40 ~ 14:30	『AI OCR (人工知能文字認識)』 × 『RPA (ロボティック・プロセス・オートメーション)』 の導入による現場イノベーション	(株) エイビス	日
A-3	14:45 ~ 15:10	コアシェルカラム・全多孔性カラムの違いや特徴および上手な使い分け方	(株) 島津製作所	日
A-3	15:25 ~ 15:50	環境試料の TOC 測定に必要な性能や機能とは? 選ぶポイントをご紹介します。	(株) アナリティクイエナ ジャパン	日
A-3	16:05 ~ 16:30	究極の GC-MS をめざして	日本電子 (株)	日
A-4	10:25 ~ 10:50	あなたの分析を進化させる! 最先端のレーザーラマン顕微鏡	ナノフoton (株)	日
A-4	11:05 ~ 11:30	EDX/FTIR の統合ソフトウェアとライブラリを活用した異物解析	(株) 島津製作所	日
A-4	11:45 ~ 12:10	~熱分析は NEXT ステージへ~ 新型 TG/DSC "NEXTA STA" の活用事例	(株) 日立ハイテクサイエンス	日
A-4	12:25 ~ 12:50	研究データを守るためのサーバの安全運用と保守管理のソリューション	ヤマト科学 (株)	日
A-4	13:40 ~ 14:30	GC/MS による定性分析の悩みを全て解決! 新ソフトイオン化法による定性アプローチを紹介	(株) 島津製作所	日
A-4	14:45 ~ 15:10	ラボの作業効率 UP! 新しい超純水製造装置で自由な採水スタイルをご提案	アドバンテック東洋 (株)	日
A-4	15:25 ~ 15:50	高分解能精密質量分析計データを用いた未知化合物検出手法のご紹介	(株) 島津製作所	日
A-4	16:05 ~ 16:30	【nanoIR】 分解能 10 nm の AFM-IR が解き明かす高分子ナノの世界	ブルカー・ジャパン (株)	日
A-5	10:25 ~ 10:50	ナノインデントを用いた自動車用材料等の硬度・ヤング率測定例	(株) 東陽テクニカ	日
A-5	11:05 ~ 11:30	エバポレーターでこんな事ができる! ご存知でした? 便利な機能と使用事例のご紹介!	日本ビュッヒ (株)	日
A-5	11:45 ~ 12:10	** 7 つの "要らない" TEM 革命** 部屋も、専任も、染色も要らない。1 台 4 役 4000 万円。	入江 (株)	日
A-5	12:25 ~ 12:50	分析天びんの計量時間短縮や無線接続など PC 接続性向上による計量作業の生産性向上	(株) 島津製作所	日

部屋番号	時間	テーマ	出展社名	言語
A-5	13:45 ~ 14:10	国内でも導入が進むオンラインセンサーによる製造プロセス制御と各業界での実例	(株) パーキンエルマー・ジャパン	日
A-5	14:45 ~ 15:10	材料・成分解析に最適な熱分析-発生ガス分析システムのご紹介	ネッチ・ジャパン (株)	日
A-5	16:05 ~ 16:30	SECと組み合わせた多角度光散乱検出器 LenS3 による高分子試料への応用例の紹介	東ソー (株)	日
A-6	10:25 ~ 11:15	【HPLC】参考書では教えてくれない、HPLC 基礎講座	日本分光 (株)	日
A-6	11:30 ~ 12:20	マイクロ流量から分取まで、LC から SFC まで：島津の高速液体 / 超臨界流体クロマトグラフの全て	(株) 島津製作所	日
A-6	13:40 ~ 14:30	【明日から使える HPLC 講座 I】 ~ LC とカラムの基本 ~	日本ウォーターズ (株)	日
A-6	14:45 ~ 15:10	環境分析に最適な流れ分析法と酸分解前処理装置について	ピーエルテック (株)	日
A-6	15:25 ~ 15:50	キラル分離メソッド作成時の注意点を踏まえた分かり易いキラル固定相の選択法	(株) 住化分析センター	日
A-6	16:05 ~ 16:30	接触瞬間ミリ秒からの動的な液体浸透性・寸法測定でプロセスに合う評価を可能に	三洋貿易 (株)	日
A-8	10:25 ~ 10:50	生菌数検査、もうロボットに任せませんか？	ヤマト科学 (株)	日
A-8	11:05 ~ 11:30	抗体・ペプチド分析の強い味方！バイオカラム&バイアル最新情報	日本ウォーターズ (株)	日
A-8	11:45 ~ 12:10	HPLC を用いた核酸分離のノウハウ	東ソー (株)	日
A-8	12:25 ~ 12:50	ソックスレー法準拠の自動化装置で働き方改革！	日本ビュッヒ (株)	日
A-8	13:45 ~ 14:10	サンプル精製はここまで自動化可能です！ ~バイオ医薬品開発における自動化例~	エムエス機器 (株)	日
A-8	14:25 ~ 14:50	EDS と EBSD を使ったバッテリー材料の評価	オックスフォード・インストゥルメンツ (株)	日
A-8	15:05 ~ 15:30	レニショー・ラマン分光装置の最新機能と様々な材料へ応用	レニショー (株)	日
A-9	10:25 ~ 10:50	時間短縮！溶媒節約！Shodex から今どきの GPC カラムをご紹介	昭和電工 (株)	日
A-9	11:05 ~ 11:30	これで貴方もプロ！ GC-MS 定性解析のコツを教えます	日本電子 (株)	日
A-9	11:45 ~ 12:10	そこが知りたかった！マクロから顕微赤外分光法までの透過法向け前処理テクニック	ジャスコエンジニアリング (株)	日
A-9	12:25 ~ 12:50	第 3 の検出器「Laser Counter “NQAD”」 ~未知サンプルへの挑戦~	(株) 大阪ソーダ	日
A-9	13:05 ~ 13:30	【新商品】システム化による物性測定結果の管理や活用：サブスクリプション提供	(株) 宇部情報システム	日
A-9	13:45 ~ 14:10	FFF- 光散乱法を用いたナノ~サブミクロン粒子の分離特性解析	昭光サイエンス (株)	日
A-9	14:25 ~ 14:50	こんなに簡便！最新技術を使った粉末 XRD ノンスタンダード定量方法	スペクトリス (株) マルバーン・パナリティカル事業部	日
A-9	15:05 ~ 15:30	【AFM】BioAFM で見るナノバイオの世界~ウィルスもこんな簡単に~	ブルカー・ジャパン (株)	日
A-9	15:45 ~ 16:10	分析ラボのデジタルトランスフォーメーション -IoT/AI による機器管理のご紹介	(株) 島津製作所	日
A-10	10:25 ~ 10:50	におい分析の新技术！ 特許出願中のニードルカラムによる GC/MS 分析	(株) アイスティサイエンス	日
A-10	11:05 ~ 11:30	新たに開発した小型卓上キャピラリーセンサと遺伝子解析ソリューションのご紹介	(株) 日立ハイテック	日
A-10	12:25 ~ 12:50	液体があるのに観察？！不思議で魅力的な電子顕微鏡観察技術のご紹介 ☆彡	(株) 日立ハイテック	日
A-10	13:05 ~ 13:30	Bruker より、電子顕微鏡用新型 EDS 検出器と分析事例をご紹介します	ブルカー・ジャパン (株)	日
A-10	13:45 ~ 14:10	質量測定「不確かさ管理」と「誤差管理」の違い。なぜ繰返し性を点検すべきなのか？	メトラー・トレド (株)	日
A-10	14:25 ~ 14:50	25 分でわかる！分光光度計の基本！	(株) 日立ハイテックサイエンス	日
A-10	15:05 ~ 15:30	わかりやすく解説！~ FTIR の異物分析テクニック~	(株) 島津製作所	日
A-10	15:45 ~ 16:10	実は装置メーカーの方にも聞いて欲しい！吸着しない魔法のステンレスのご紹介	ジーエルサイエンス (株)	日
A-11	10:25 ~ 10:50	蛍光 X 線で正極材料の化学状態がわかる！電池材料の研究開発や品質管理に！	(株) 島津製作所	日
A-11	11:05 ~ 11:30	研究施設の排気設備等の労基届出と定期点検の義務についてご存知ですか？	ヤマト科学 (株)	日
A-11	11:45 ~ 12:10	☆観る・撮る・測る☆ 3 つの顕微鏡 (SEM/AFM/ 白色干渉計) の表面解析ノウハウ	(株) 日立ハイテック	日
A-11	12:25 ~ 12:50	X 線位相顕微 CT による 3 次元 μm 構造可視化 ~有機材料の 10 倍高感度観察~	(株) リガク	日
A-11	13:05 ~ 13:30	簡単！お手軽！ポータブルパイロライザー + GC/MS 使いこなし術	日本分析工業 (株)	日
A-11	13:45 ~ 14:10	TOF-SIMS および Raman を融合！ FIB-SEM による新しいマルチモーダル分析技術	(株) 東陽テクニカ	日
A-11	14:25 ~ 14:50	Part11 などでお困りの方必見！『滴定・水分・密度測定』の最適な製品のご提案	京都電子工業 (株)	日

部屋番号	時間	テーマ	出展社名	言語
A-11	15:05 ~ 15:30	複数 GC/MS メーカーに対応した“最新データ解析ソフトウェア”発表！ テレワークにも！	西川計測 (株)	日
N-3	10:25 ~ 10:50	Axon - Breaking Down the Barriers to High Performance In Situ Experimentation	Protochips	日
N-3	11:05 ~ 11:30	パルス NMR を使用したポリマーの分子量と廃水からの脂肪、油、グリー スの測定	アステック (株)	日
N-3	11:45 ~ 12:10	データ管理に関する規制動向と LabSolutions CS での対応方法のご紹 介	(株) 島津製作所	日
N-3	12:25 ~ 13:15	有機材料分析の最前線：添加剤からポリマーまで！！ GC/MS, LC/MS による高付加価値の機能性材料の創出支援	アジレント・テクノロジー (株)	日
N-3	13:30 ~ 14:20	接触角計ユーザ必見！ ISO 19403 に準拠したぬれ性などの測定方法につ いて～撥水性評価指標となる滑落角の測定条件を中心に紹介～	協和界面科学 (株)	日
N-3	14:35 ~ 15:25	HPLC ワークフローの自動化・省力化：自宅からラボの HPLC で分析を 行い、レポート作成までできる時代が到来	アジレント・テクノロジー (株)	日
N-3	15:40 ~ 16:30	【FTIR・ラマン】プロが教える測定・解析のツボ！～基礎知識から最新の 便利機能まで、装置を使いこなすポイントをご紹介～	日本分光 (株)	日
N-4	10:25 ~ 10:50	ハイスループット実験の情報を計画から分析データまで Web 統合管理・ 意思決定を実現	富士通 (株)	日
N-4	11:45 ~ 12:10	研究者を前処理作業から解放するロボットソリューション！	ヤマト科学 (株)	日
N-4	12:25 ~ 13:15	ここでしか聞けないカラムの初耳学 (真実)：同じ逆相カラムで保持が違う その理由～ C18、C8、C30 はどう違う～	(株) クロマニックテクノロジーズ	日
N-4	13:30 ~ 14:20	電池 (液 LIB、全固体) 材料や FC 材料開発における最新の分析・解析 と評価手法のご紹介	(株) 堀場製作所	日
N-4	14:35 ~ 15:25	意外と知らない!? 理化学用ガラス器具の正しい知識と取り扱い	柴田科学 (株)	日
N-5	10:25 ~ 10:50	電子スピン共鳴 (ESR) による材料評価の基礎と応用	日本電子 (株)	日
N-5	11:05 ~ 11:30	Bruker 最新ナノインデンテーション (ナノ機械的特性評価) システムのご 紹介	ブルカー・ジャパン (株)	日
N-5	11:45 ~ 12:10	極少 3 μ L で 50nm からナノ粒子をカウンティング! 高分解能な粒子径・ 濃度測定装置 nCS1	三洋貿易 (株)	日
N-5	12:25 ~ 12:50	ここまで出来るの!? 除湿機能を追加した恒温恒湿システムの特徴と評価 データのご紹介	日本電子 (株)	日
N-5	13:05 ~ 13:30	TOC 計のデータ管理における査察ポイントの紹介とテレワーク推進のご 提案	(株) 島津製作所	日
N-5	13:45 ~ 14:10	多機能型 XPS による In-situ UPS/LEIPS/REELS 分析の応用事例	アルバック・ファイ (株)	日
N-5	14:25 ~ 14:50	SPF 測定法の最新動向～ ISO 規格試験と測定器のご紹介～	三洋貿易 (株)	日

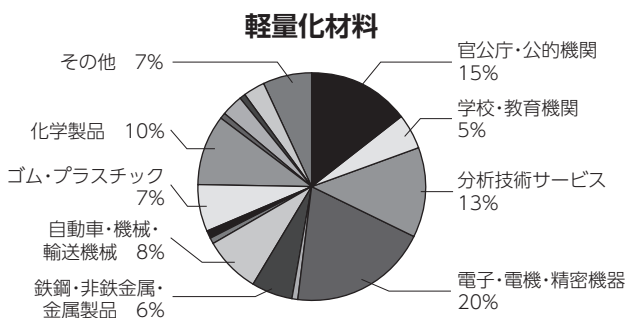
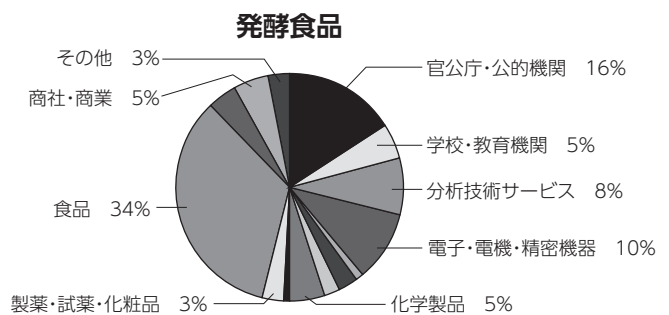
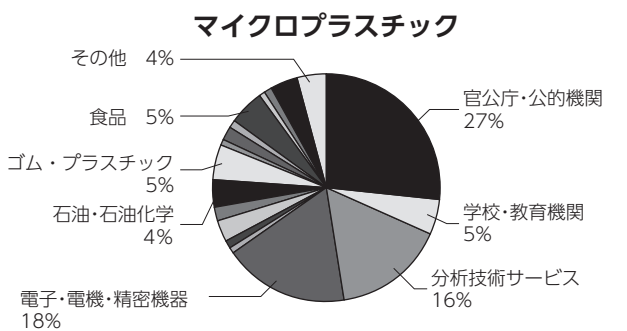
11. オープンソリューションフォーラム[®]

JASIS 2016 から特別企画として継続開催しているオープンソリューションフォーラム[®] (OSF) は、毎年多くの方に聴講していただいている。JASIS 2020 においても、これまでのコンセプト「素材・材料の開発と品質管理が我が国のものづくり競争力を支える」を継承し、「マイクロプラスチック」「発酵食品」「軽量化材料」をテーマとして選定した。COVID-19 の影響を考慮し、例年のような展示ホール内会場でなく、ホテルニューオータニ幕張での開催とした。会場は、1.2m の席間距離を確保した定員 80 名とし、定員数を厳守するために、事前配布した整理券による入場方式を採用した。また、会場での混雑を避けるために整理券に座席番号を記載した指定席制とした。より多くの来場者に情報提供をするために、サテライト会場設置を検討したが、予算規模、運営上の課題などから、見送った。

会期 3 日間で、基調講演 6 タイトル、出展社発表 13 タイトルを実施し、延べ 444 名の方々に聴講していただいた。これまでの延べ 1,500 名以上と比較すると大幅減となったが、「マイクロプラスチック」「発酵食品」については、ほぼ満席であった。「軽量化材料」については、80% 程度の聴講者数となった。OSF のテーマの一つとして材料分野を選定した理由のひとつは、比較的来場者数の少ないこの分野のユーザーの JASIS 来場契機にしたい、ということであったが、その目的がまだ果たせていない可能性があり、今後の課題である。

聴講者アンケート集計結果によれば、「オープンソリューションフォーラムを知っていた」と回答された方が、2018 年 49%、2019 年 52%、2020 年 64% と認知度が次第に向上していると推定される。また、「オープンソリューションフォーラムがあるから来場者した」と回答された方が 52%、来場の目的については、「技術情報の収集・取得・交流」52%、「自分のビジネスに役立てるため」26% で、ほぼ昨年と同様の傾向であった。それぞれのテーマでの聴講者の主な業種は下図のとおりであり、情報を届けたいユーザーにご聴講いただけていると判断できるが、前述のように自動車を含む材料分野については、さらなる来場促進策の検討が必要かもしれない。

1. 聴講者業種



2. オープンソリューションフォーラム プログラムと聴講者数

11月11日(水) マイクロプラスチック

区分	時間	タイトル/講師	聴講者数
基調講演 1	10:30 ~ 11:10	マイクロプラスチック計測の新たなソリューション構築 鳥村 政基 氏 ((国研) 産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域)	81
出展社発表 1	11:15 ~ 11:40	マイクロプラスチック高速自動分析を実現する赤外イメージング アジレント・テクノロジー (株)	
出展社発表 2	11:45 ~ 12:10	FTIR・ラマン マイクロプラスチック分析の便利機能を提案! 日本分光 (株)	
基調講演 2	13:40 ~ 14:20	海洋プラスチック問題に科学技術で挑む 藤倉 克則 氏 (海洋研究開発機構 海洋生物環境影響研究センター)	81
出展社発表 3	14:25 ~ 14:50	マイクロプラスチックの多角的な分析・計測手法 (株) 島津製作所	
出展社発表 4	14:55 ~ 15:20	MP 計測の現状レポート - FT-IR・ラマン 最新の分析事例 - サーモフィッシャーサイエンティフィック (株)	

11月12日(木) 発酵食品

区分	時間	タイトル/講師	聴講者数
基調講演 1	10:30 ~ 11:10	発酵食品 - 伝統と新しい潮流 - 木村 啓太郎 氏 ((国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門)	80
出展社発表 1	11:15 ~ 11:40	理科学機器を用いた味噌の多面的・客観的評価法のご紹介 日本電子 (株)	
出展社発表 2	11:45 ~ 12:10	メタボローム解析を活用した発酵食品中の機能性成分分析の基礎と最新ソリューション アジレント・テクノロジー (株)	
基調講演 2	13:40 ~ 14:20	発酵食品に込められた伝統の知恵と微生物の力 ~ 将来の食品としての可能性 小柳 喬 氏 (石川県立大学 生物資源環境学部)	79
出展社発表 3	14:25 ~ 14:50	発酵食品分析における高速化、省力化 ~ 公定法以外のアプローチ~ 日本分光 (株)	
出展社発表 4	14:55 ~ 15:20	発酵食品の最新動向と近赤外分光法による品質評価 (株) ニレコ	

11月13日(金) 軽量化材料

区分	時間	タイトル/講師	聴講者数
基調講演 1	10:30 ~ 11:10	構造材料分野における具体的なニーズからの新しい評価分析機器の研究開発 香川 豊 氏 (東京工科大学)	67
出展社発表 1	11:15 ~ 11:40	軽量化材料のX線を用いた徹底分析 (株) リガク	
出展社発表 2	11:45 ~ 12:10	繊維強化プラスチックの熱分析・粘弾性測定 ネッチ・ジャパン (株)	
出展社発表 3	12:15 ~ 12:40	画期的な測定技術を利用した表面状態評価 ~ 軽量化材料への応用~ 理研計器 (株)	56
基調講演 2	13:40 ~ 14:20	マグネシウム合金の現状と高性能化への可能性 染川 英俊 氏 (国立研究開発法人物質・材料研究機構)	
出展社発表 4	14:25 ~ 14:50	EBSD を使った高強度軽量鋼の微細構造解析 オックスフォード・インストゥルメンツ (株)	
出展社発表 5	14:55 ~ 15:20	モビリティ&エネルギー社会における次世代材料・車両評価 (株) 堀場製作所	

* 基調講演をご担当いただいた方の所属機関、または研究内容のご紹介を、4 ホール休憩所に掲示した。

12. 日本薬局方セミナー

日本薬局方セミナーは、その時点での日本薬局方の最新情報を発信する企画として、毎年多くの方に聴講いただいている。近年は、国際会議場のコンベンションホールにて定員 400 名で開催している。JASIS 2020 においては、COVID-19 の影響を考慮し、ホテルニューオータニ幕張の舞の間及び悠の間を連結した会場にて、定員を 150 名に制限し、座席間距離を確保して開催した。また、定員数を厳守するために、あらかじめ配布した整理券による入場方式を採用した。

企画段階では、より多くの方に情報発信をするため、2 回の開催も検討した。1 回目の講演を動画撮影し、2 回目は再生録画で聴講してもらう、という案も検討したが、実際の講演と録画講演を続けて開催することについて、運営の困難さが伴うことが想定されることなどから、2 回開催は断念した。

聴講者の業種及び入場証登録区分から、製薬関連のユーザーを集客できているといえる。

今回講演を依頼した、国立医薬品食品衛生研究所及び北里大学からは、機関、研究内容の紹介ポスターを提供していただき、4 ホール休憩所に掲示した。

【講演概要】

日本薬局方セミナー「日本薬局方の現況」

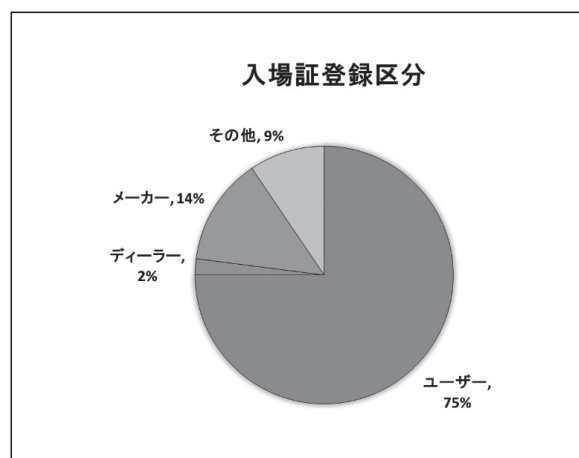
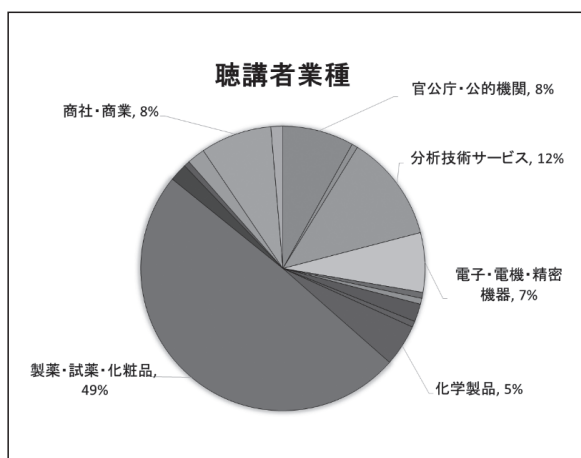
日 時：11月12日(木) 13:00～14:30

会 場：ホテルニューオータニ幕張 N-4 及び N-5

聴講者数：148 名

【プログラム】

時間	講演タイトル	講演者	所属
13:00～13:30	日本薬局方の動向 18局発出に向けて	合田 幸広氏	国立医薬品食品衛生研究所 所長
13:30～14:00	理化学試験法の最近の動向 (動画講演)	加藤 くみ子氏	北里大学薬学部 教授
14:00～14:30	医薬品製造におけるプロセス分析技術	坂本 知昭氏	国立医薬品食品衛生研究所 薬品部 第3室 室長



13. JASIS WebExpo® 2020-2021

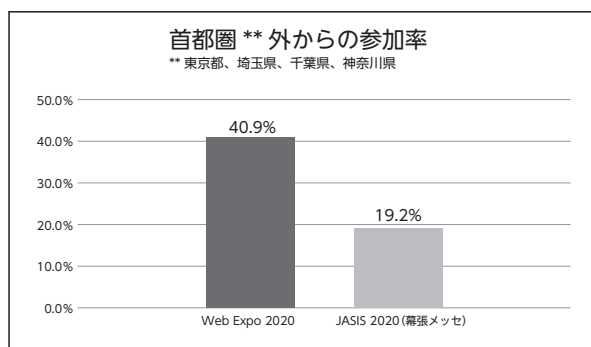
訪問者数 2 年連続 1 万人以上。オンラインとリアルで出展社のリード入手を支援。

JASIS では、Web と展示会のハイブリッド開催に早くから着目し、「会期 3 日間」「幕張」という従来の JASIS から、「180 日間、どこからでも」出展、参加できる新しい JASIS へと発展していくことを目指し、2017 年から JASIS WebExpo をスタート。順調に成長させ、出展社・来場者の関心を集めてきた。2020 年は出展社数延べ 113 社（重複なし 93 社）と過去最多となった（昨年 19 社）。

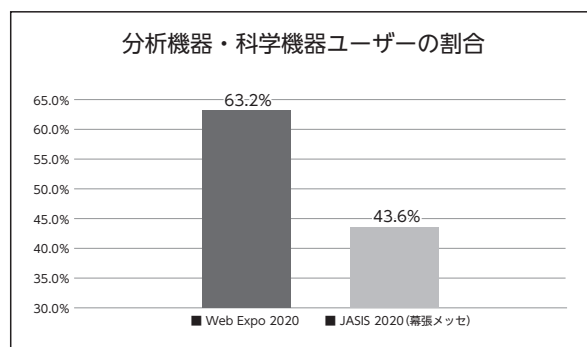
コロナ禍における注目度の高まりから、リアル JASIS の総来場者数を凌ぎ、会期終了 2 か月前時点で 1 万人以上の閲覧者数を記録し、出展プランで最もポピュラーなプライベートブースプランでは 1 社あたり平均 1,000 名以上（重複無し）の来場者を得た。この結果報告書執筆時は、WebExpo 閉会前であり、最終実績に期待が持たれるところである。

1. 概要

- 【会 期】 前期：2020 年 9 月 9 日（水）10 時～11 月 15 日（日）… 68 日間
後期：2020 年 11 月 16 日（月）～2021 年 3 月 15 日（月）17 時… 120 日間
- 【会 場 構 成】 展示会場、新技術説明会会場、JASIS コンファレンス会場、
ライフサイエンスイノベーションゾーン会場、オープンソリューションフォーラム会場
- 【掲 載 出 展 社 数】 延べ 113 社（重複無し 93 社）
- 【接 触 ID 数_重複無し】 10,077 (11,461)*
- 【延 べ 閲 覧 回 数】 57,646 (32,039)*
- 【平 均 滞 在 時 間】 96.8 分 (45.2 分)*
- 【接 触 I D の 分 析】



首都圏外からの来場者比率が WebExpo の方が 21.7 ポイント高かった。



分析機器・科学機器ユーザーの来場者比率が WebExpo の方が 19.6 ポイント高かった。

* WebExpo 会期終了 2 か月前の数字であり、最終報告は会期終了後、別途 WEB 等で報告予定。

() は WebExpo2019-2020 の最終数値。

2. 【過去最多】 終了 2 か月前には閲覧 5.6 万回突破。リアルでは実施できないイベントも開催。

延べ 113 社の出展社コンテンツに加え、過去の JASIS で人気を博した講演ムービーを順次掲載していき最終的に 60 タイトルの講演動画を掲載 (33、34 ページ参照)。また、リアル JASIS では実施できないイベントを WebExpo だけで開催し、メールマガジンを通じて告知活動を主催者にて行った。幕張メッセで開催される JASIS へ来場できない約 6,000 人以上が WebExpo へアクセスいただいた (会期終了 2 か月前時点)。出展社にとっては、このような層にもリーチすることが可能な有用性が高い媒体となった。

3. 新たな試みとして「新技術説明会 会場」を設置。

更に、ライフサイエンスイノベーションゾーン、オープンソリューションフォーラムにも出展社コンテンツを掲載。

幕張でのJASIS 会期後には、新たな試みとしてリアル JASIS での人気コンテンツである新技術説明会とライフサイエンスイノベーションゾーン出展社、オープンソリューションフォーラム出展社のコンテンツを公開開始した。新技術説明会、オープンソリューションフォーラムはリアルとオンラインの両輪で開催、ライフサイエンスイノベーションゾーン出展社コンテンツは幕張会場では公開されず、オンライン限定公開となった。



[エントランス]

WebExpo では、JASIS の人気講演ムービーで多くの人々を集客する。エントランスには、各セミナー会場への入口と出展社ブースのある展示会場への入口が設置されている。



[新技術説明会 カテゴリー選択画面]

今年初めて設置された会場。22 社 46 タイトルが掲載され、リアル JASIS で開催された新技術説明会では発表されなかったタイトルも掲載され、人気を博した。

4. 出展社一覧

昨年は JASIS リアル会場での出展社だけが掲載していたが、COVID-19 の影響を考慮して WebExpo のみの出展希望も受け付けたため、出展社数が増加。113 社に拡大した (2019 年は 19 社)。

掲載会社 (56 社)		
(株) アサヒ電気研究所	サーモフィッシャーサイエンティフィック (株)	日本ビュッヒ (株)
アジレント・テクノロジー (株)	SCIEX ((株) エービー・サイエックス)	日本分光 (株)
(株) アドバンテスト	佐竹化学機械工業株式会社	日本分析工業 (株)
Avidity Science (株)	ザルトリウス・ジャパン (株)	(株) パーキンエルマー・ジャパン
(株) アルバック	ジーエルサイエンス (株)	(株) バイオクロマト
(株) 池上精機	(株) システムズエンジニアリング	浜松ホトニクス (株)
(株) 宇部情報システム	柴田科学 (株)	ハリオサイエンス (株)
英弘精機 (株)	(株) 島津製作所	ビーエルテック (株)
エスベック (株)	スペクトリス (株)	(株) 日立ハイテック
エッペンドルフ (株)	マルバーン・パナリティカル事業部	ブルカー・ジャパン (株)
エレメンター・ジャパン (株)	(株) 住化分析センター	北海道大学グローバルファシリティセンター
(株) 大阪ソーダ	生化学工業 (株)	(株) 堀場製作所
大塚電子 (株)	テカンジャパン (株)	(株) マウンテック
オックスフォード・インストゥルメンツ (株)	DIGITAL SURF	(一財) 三重県環境保全事業団
オリンパス (株)	東亜ディーケーケー (株)	メトロームジャパン (株)
Organomation	日東精工アナリティック (株)	メルク (株)
京都電子工業 (株)	日本ウォーターズ (株)	(株) リガク
光明理化学工業 (株)	日本システム開発 (株)	理研計器 (株)
コニカミノルタ (株)	日本電子 (株)	LECO ジャパン (同)
新技術説明会 (22 社)		
アジレント・テクノロジー (株)	オルガノ (株)	東京理化工業 (株)
アルバック・ファイ (株)	カールツァイス (株)	日本ウォーターズ (株)
(株) アントンパール・ジャパン	(一財) 化学物質評価研究機構	(株) バイオクロマト
エッペンドルフ・ハイマック・テクノロジー (株)	ゲステル (株)	(株) 堀場製作所
エムエス機器 (株)	昭光サイエンス (株)	メトロームジャパン (株)
(株) 大阪ソーダ	スペクトリス (株)	メルク (株)
(株) 大葉技研	マルバーン・パナリティカル事業部	(株) リガク
	東亜ディーケーケー (株)	Restek (株)
オープンソリューションフォーラム (3 社)		
(株) 堀場製作所	(株) リガク	理研計器 (株)
JASIS コンファレンス (2 機関)		
産業技術総合研究所 計量標準総合センター	日本環境化学会 /JAIMA	

(ライフサイエンスイノベーションゾーン出展社一覧は 36 ページ)

5. WebExpo で掲載した主催者講演ムービー

講演ムービーの掲載に留まらず、講師の許可が得られた講演資料はダウンロード可能とし、集客活動の要とした。

- ・ライフサイエンスイノベーションゾーンのトピックスウェビナーとして、ライブ配信1件も含め COVID-19 に関連した時事コンテンツとして PCR 検査に関する話題を取り上げて好評を得た。
- ・JASIS コンファレンスは、COVID-19 の影響でリアル企画の実施を全面的に見送り、WebExpo での企画のみ実施し、特に海外からのオンデマンド講演動画掲載に注力した。また、下表とは別途、産業技術総合研究所、日本環境化学会にコンテンツを掲載いただいた。(詳細は 37、38 ページ)

2020 年 9 月 9 日～2021 年 3 月 15 日まで掲載の JASIS 講演動画

企画	講演タイトル	講師
オープンソリューションフォーラム 2019		
おいしさ評価	おいしさの謎をとく ～生み出す技術、評価する技術～	サイエンスライター、東洋大学 佐藤 成美 氏
	「コク味」(kokumi) 物質の受容機構と食品における官能特性	味の素(株)食品研究所 黒田 素央 氏
パーソナルケア	人と暮らしの“きれい”を実現する製品創出、支える詳細解析技術	花王(株)基盤研究センター 解析科学研究所 森内 章博 氏
接合と表面処理	自動車産業に向けた最新表面処理 ～めっきプロセスとドライブプロセス～	関東学院大学材料・表面工学研究所 高井 治 氏
JAIMA セミナー 2019		
ただし*は 2017、**は 2018		
* 機器分析のステップアップ より	自信の持てる溶液調製～何をどのように溶解するか～	宇都宮大学大学院工学研究科 教授 上原 伸夫 氏
* これであなたも専門家-MS 編 より	質量分析の基礎 イオン化法とスペクトルの読み方	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 絹見 朋也 氏
* これであなたも専門家- GC 編 より	「目からウロコの GC 理論」	麻布大学 杉田 和俊 氏
** これであなたも専門家-バイオ編 より	バイオ分析の最前線(前編)	東京大学大学院総合文化研究科教授 佐藤 守俊 氏
** 初めての機器分析 ～自信の持てるデータ処理～ より	測定値の正しい取り扱い方 測定値を分析値にするために	明星大学 理工学部 教授 上本 道久 氏
** これであなたも専門家-IC 編 より	不惑を迎えた IC の世界と今後の展望	岐阜大学 教授 竹内 豊英 氏
** これであなたも専門家 - セパレーションサイエンス編 より	慢性疾患に役立つメタボロミクスの開発	大阪大学大学院 研究員 古野 正浩 氏
** JIS K0126 流れ分析通則 “改正記念セミナー”より	JIS K0126 “流れ分析通則”改正のポイント	千葉大学 小熊 幸一 氏
初めての機器分析 ～自信の持てるデータ処理～ より	測定の不確かさの考え方	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 城野 克広 氏
超臨界流体抽出及びクロマトグラフィーの応用と展開 より	超臨界流体の利用によって広がる新たな分離分析技術の可能性	九州大学生体防御医学研究所教授 馬場 健史 氏
理研よこはまサイエンスカフェ	ゲノムシーケンスコスト革命がもたらす未来医療と新しい危機	国立研究開発法人 理化学研究所予防医療プログラムディレクター 林崎 良英 氏
環境化学会連携セミナー マイクロプラスチックの計測と環境影響 より	マイクロプラスチック問題の概要	東京農工大学 農学部 環境資源科学科教授 高田 秀重 氏
これであなたも専門家- LC 編 より	液クロのトソーそのエッセンス	東京理科大学 中村 洋 氏
これであなたも専門家 - 蛍光 X 線編 より	蛍光 X 線法の基礎 -原理と試料調製-	福岡大学 助教 市川 慎太郎 氏
機器分析のステップアップ より	質量、容量の正確な計量-自信を持って電子天秤とピペットを使いこなす-	島津総合サービス 宮下 文秀 氏
サイエンスセミナー 2019		
サイエンスセミナー	「チバニアン」地層が示す地球磁場の逆転!	茨城大学理学部 地球環境科学領域教授 岡田 誠 氏
ライフサイエンスイノベーションゾーン 2020		
新型コロナウイルスと分析技術	新型コロナウイルスと分析技術	慶應義塾大学 医学部 医化学教室 教授 末松 誠 氏
PCR 検査キットの概要と現状課題を 探る	PCR 検査キットの概要と現状課題を 探る	ライフテクノロジーズジャパン(株) (株)島津製作所 シスメックス(株)
ライフサイエンスイノベーションゾーン 2019		
AI がかえる斬新的創薬とは	Applications of AI in Drug Discovery	twoXAR Chief Executive Officer Andrew A. Radin 氏
JAIMA/PITTCON 日米合同 Advanced tools for BioPharmaceutical research	Pittcon 2020 Overview	Pittcon2020 Technical Program Chair Joanne Smith 氏
	High Throughput Analysis of Pharmaceutical Compounds by 2D LC-SFC-MS	Genentech Inc. Small Molecule Analytical Chemistry Senior Scientist Mohammad Al-Sayah 氏
	CryoEM for structure-based drug design in the biopharmaceutical industry	Nanolmaging Services, Inc. Anette Schneemann 氏
	Biosensor Arrays Enabling Precision Medicine	Robert A. Gregg Professor of Chemistry, University of Michigan Ryan C. Bailey 氏
バイオエコノミー戦略	バイオエコノミー戦略について	経済産業省生物化学産業課課長 田中 哲也 氏
バイオを観るサイエンス	光顕標本の低真空走査電子顕微鏡による観察	東京腎臓研究所所長 山中 宣昭 氏
次世代ヘルスケアと薬づくり	生活者の参加が必要なヘルスケアのイノベーション 食とライフスタイルで健康管理を - システム生物学によるアプローチ	NPO 法人 サイバー絆研究所代表 神沼 二真 氏 TNO (オランダ応用科学研究機構) Healthy Living 日本代表 西出 香 氏
	政策立案のオープンイノベーション「政策 OpenLab」	農林水産省経営局経営政策課 経営専門官 渡辺 一行 氏

企画	講演タイトル	講師
ライフサイエンスイノベーションゾーン 2019		
日本生物工学会 Joint 「おいしさを可視化する 分析技術」	美味しさを可視化する分析技術	キリンホールディングス株式会社 ワイン技術研究所主査(主任研究員) 吉田 聡 氏
	ホップの香りを GC-MS 分析で科学する	サッポロビール株式会社商品・技術イノベーション部 担当部長 蛸井 潔 氏

2020 年 11 月下旬～ 2021 年 3 月 15 日まで掲載の JASIS 講演動画

企画	講演タイトル	講師
オープンソリューションフォーラム 2020		
マイクロプラスチック	マイクロプラスチック計測の新たなソリューション構築	国立研究開発法人産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 環境創生研究部門 副研究部門長 鳥村 政基 氏
	海洋プラスチック問題に科学技術で挑む	国立研究開発法人海洋研究開発機構 海洋生物環境影響研究センター センター長 藤倉 克則 氏
軽量化材料	構造材料分野における具体的なニーズからの新しい評価分析機器の研究開発	東京大学名誉教授東京工科大学副学長 教授 香川 豊 氏
発酵食品	発酵食品 ー伝統と新しい潮流ー	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門 微生物機能ユニット長 木村 啓太郎 氏
	発酵食品に込められた伝統の知恵と微生物の力～将来の食品としての可能性	石川県立大学 生物資源環境学部 食品科学科 准教授 小柳 喬 氏
JAIMA セミナー 2020		
アジアテクニカルフォーラム	Technologies to combat food fraud: today and tomorrow	ドイツ FOCOS Dr. Bert Popping
	Determination of phenylpyrazole insecticides in food: fipronil sulfone in chicken eggs and market information on food analysis in Thailand	タイ TISTR (科学技術研究所) Mrs. Pradthana Tangtrirat
	Food pollution and safety protection in Vietnam	ベトナム VINALab Dr. Tran Quang Minh
	Food Assessment Compliances in Malaysia	マレーシア SIRIM (工業標準所) Mrs. SARIFAH BT REJAB
英国王立化学会 /JAIMA	英国王立化学会東京国際会議「On-line RSC-TIC [Optical Biosensing and Devices]」	
中国フォーラム	中国 IoT 産業の概要	周少丹フェロー (科学技術振興機構 中国総合研究・さくらサイエンスセンター)
	分析測定実験室建設における中国の実践と展望	山東沃泊斯実験室工程有限公司 張学亮 董事長
	高級バイオ実験室の HVAC 系統での総合効果の検討	中国建築研究院 浄化技術中心 梁磊 副主任
	オミックススペースの高分解能 MS データマイニング	上海市 CDC (疾病予防中心) 卢达胜 先生
	中国の都市エリアでの揮発性有機物質モニタリングの実践と考察	中国環境分析測定センター 张炆 先生
	中国の分析機器の現状と AI との連携による発展	上海 TUS (清華大学サイエンスパーク) 分析技術産業研究院 康怀志 常務副院長
日本薬局方セミナー	日本薬局方の動向 18 局発出に向けて	国立医薬品食品衛生研究所 所長 合田 幸広 氏
	医薬品製造におけるプロセス分析技術	国立医薬品食品衛生研究所 薬品部 第 3 室 室長 坂本 知昭 氏
ライフサイエンスイノベーションゾーン 2020		
呼気オミックス診断	呼気オミックス診断 COVID-19 と呼気医療：パンデミックを克服する未来型医療	東北大学大学院 医学系研究科 環境医学分野 教授 赤池 孝章 氏
先端創薬への分析ソリューションその先にあるもの～ Beyond Biopharma Analysis ～	Introduction of Pittcon 2021	Pittcon 2021 Program Chair Dr. Geoff White
	Beyond Biopharma AnBeyond	Chair, Enabling Technologies Consortium (ETC™) Dr. Jean Tom
	趣旨説明	東京大学大学院 工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻 教授 津本 浩平 氏
	Executing a Strategy of Analytical Innovation: Moving Molecules Faster Through Pharmaceutical Development	Bristol Myers Squibb (Speaker from ETC) Dr. Jonathan Shackman
	Structural biology in drug discovery research - Current technology and the beyond -	大阪大学 蛋白質研究所 教授 中川 敦史 氏
	Machine Learning Applications for the Characterization of Particle Profiles of Therapeutic Products	KBI Biopharma (Speaker from Pittcon) Dr. Amber Haynes Fradkin
	ディスカッション	東京大学大学院 工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻 教授 津本 浩平 氏 大阪大学 蛋白質研究所 教授 中川 敦史 氏

14. ライフサイエンスイノベーションゾーン (JASIS WebExpo® 限定企画)

「ライフサイエンスイノベーションゾーン」は、この分野での分析・科学機器の新市場創出を目指す活動の発信の場として、JASIS 会場内に大規模なゾーンを設置して開催する特別企画で、JASIS では同テーマの特別企画を2013年から実施。JASIS2019では延べ1万人以上が参加するイベントとして成長してきた。JASIS 2020では、新型コロナウイルスの影響を考慮し、幕張メッセでのリアルな開催ではなく、JASIS の持つ Web イベントのプラットフォーム「JASIS WebExpo®」(ウェブ版のJASIS) 上での開催へと変更し、実施した。

目玉企画である Topics Webinar では、WebExpo へのアクセス増と JASIS への来場促進を目的に、9月24日に初となるライブ配信のセミナー「PCR 検査キットの概要と現状を探る」を実施し、約300名の参加で、好評を得た。

1. 実施概要

【会期】主催者コンテンツ：2020年9月9日(水)～2021年3月15日(月)

出展社コンテンツ：2020年11月16日(月)～2021年3月15日(月)

ゾーン構成：Topics Webinar：10タイトル

過去の基調講演：13タイトル

出展社展示ブース：28社 29コンテンツ

出展社企業プレゼン：10社 10コンテンツ

【会場】JASIS WebExpo® 2020-2021

ライフサイエンスイノベーションゾーン会場

【1/11 時点でのアクセス数】

接触 ID 数(重複無し)：3,613、コンテンツ閲覧 ID 数：1,373、コンテンツ閲覧平均滞在数：22.7分



2. 実施結果(コンテンツ閲覧回数(延べ) 2021年1月11日 会期終了約2カ月前時点)

Topics Webinar【テーマ1】 COVID-19 パンデミック時代に打ち勝つ分析技術の役割			
新型コロナウイルスと分析技術	慶應義塾大学 医学部 医化学教室 教授 末松 誠 氏	9月9日	1,311
PCR 検査キットの概要と現状課題を探る	ライフテクノロジーズジャパン(株)、 (株)島津製作所、シスメックス(株)	10月16日 掲載	972
呼吸オミックス診断 COVID-19 と呼吸医療： パンデミックを克服する未来型医療	東北大学大学院 医学系研究科 環境医学分野 教授 赤池 孝章 氏	11月16日 掲載	220
Topics Webinar【テーマ2】 日米合同セッション：先端創薬への分析ソリューション - その先にあるもの ~ Beyond Biopharma Analysis~			
Introduction of Pittcon 2021	Pittcon 2021 Program Chair Dr. Geoff White	11月16日 掲載	156
Beyond Biopharma Analysis	Chair, Enabling Technologies Consortium (ETC™) Dr. Jean Tom		
趣旨説明	東京大学大学院 工学系研究科 バイオエンジニアリング 専攻 教授 津本 浩平 氏		
Executing a Strategy of Analytical Innovation: Moving Molecules Faster Through Pharmaceutical Development	Bristol Myers Squibb (Speaker from ETC) Dr. Jonathan Shackman		
Structural biology in drug discovery research - Current technology and the beyond -	大阪大学 蛋白質研究所 教授 中川 敦史 氏		
Machine Learning Applications for the Characterization of Particle Profiles of Therapeutic Products	KBI Biopharma (Speaker from Pittcon) Dr. Amber Haynes Fradkin		
ディスカッション	東京大学大学院 工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻 教授 津本 浩平 氏 大阪大学 蛋白質研究所 教授 中川 敦史 氏		

3. 出展社・コンテンツ一覧

展示ブース出展社名 (28 社)	タイトル (29 コンテンツ)
(株) 朝日ラバー	世界初!超親水性シリコーンゴム
(株) ASICON	マイクロ流体チップと圧力制御式送液システム (マイクロポンプ)
アジレント・テクノロジー (株)	感染症研究を支援するソリューションのご紹介 (オンラインブースへのリンク)
Avantor	Avantor - 私たちはより良い世界を創造するために科学を動かします。
Unchained Labs (株)	驚異的な精度・薬局方に対応 -0.02 ~ 200mg/ml まで濃度測定精度 1% 以内を達成
医工連携イノベーション推進事業	医療機器開発支援ネットワーク
(株) エル・イー・テクノロジーズ	LC/MS をお使いの研究者には是非見て頂きたいロボットイオン源とキャピラリー用カラムオープン
(一財) 化学物質評価研究機構 (CERI)	CERI の質量分析を使用した受託試験の紹介
(株) 協同インターナショナル	ポストコロナ社会 検体採取に求められるものとは?
(特非) 研究実験施設・環境安全教育研究会 (REHSE)	研究現場の安全教育で悩んでいませんか?
(国研) 国立国際医療研究センター	国際共同臨床研究がつくる新しい医療
SCIEX ((株) エービー・サイエックス)	タンパク質分析が担う「みらい」 質量分析テクノロジーが果たす役割
GVS ジャパン (株)	分析用フィルターの製造工場としての強み
(株) システム計画研究所	少量の画像から学習可能! 独自開発の画像 AI エンジンで面倒な作業を効率化します
昭和電工 (株)	ウイルス・プラスミド・エクソソーム…新モダリティ開発を加速する、次世代カラム
CELLINK (株)	新世代のプリント技術でライフサイエンス研究開発に革命を
(独) 中小企業基盤整備機構 神戸医療機器開発センター (MEDDEC)	医療機器・再生医療等製品の研究開発・事業化をサポート
(株) ナード研究所	リン酸化タンパク質を 分ける / 集める / 可視化する Phos-tag technology
日本システム開発 (株)	バイオバンク・ゲノム医療・創薬の研究に! 試料 (検体) の匿名化・保管場所管理システム
(一社) 日本脳神経外科学会	一般社団法人 日本脳神経外科学会
(特非) バイオ計測技術コンソーシアム (JMAC)	JMAC は標準化活動を中心にバイオ産業界の活性化を図る業界団体です
Biocosm (株)	PCR 検査は誰にでも簡単にできる!
(株) 日立ハイテック①	薬物動態分析のためにヒト肝細胞の細胞間接着を制御する D-PREX Assay Kit
(株) 日立ハイテック②	遺伝子治療用ウイルスベクター向け TEM 画像自動取得および定量的データ解析
(株) 堀場製作所	研究開発からプロセスまでの生体材料分析ソリューション_LSZ
ムロオカ産業 (株)	リキッドハンドリングのソリューションパートナー
メイワフォーシス (株)	【※日本初上陸※】『ナノ粒子解析器機』2 製品の最速情報!
(国研) 量子科学技術研究開発機構	ようこそ”量子科学”の世界へ
(株) Luxonus	光超音波 3D イメージングテクノロジーが拓く新しい超高精細生体イメージングの世界

企業プレゼン出展社名 (10 社)	タイトル (10 コンテンツ)
アジレント・テクノロジー (株)	感染症研究を支援するソリューションのご紹介 (動画)
Unchained Labs (株)	バイオ医薬品および遺伝子治療の研究開発へ革新的ソリューションを展開
医工連携イノベーション推進事業	医療機器開発支援ネットワーク (企業プレゼン)
(株) エル・イー・テクノロジーズ	LC/MS をお使いの研究者には是非見て頂きたいロボットイオン源とキャピラリー用カラムオープン (企業プレゼン)
昭和電工 (株)	< COVID-19 >新モダリティ医薬・ワクチン精製分野への CIM モノリスカラムの適正
CELLINK (株)	新世代のプリント技術でライフサイエンス研究開発に革命を (企業プレゼン)
(株) ナティアス	当社の事業概要と COVID-19 に対する取り組み
(一社) 日本脳神経外科学会	学会が臨床研究・治験を担うことのメリット
Biocosm (株)	PCR 検査簡便化のための試薬 / 顕微鏡観察のための微生物固定法
(株) 日立ハイテック	ヒト肝細胞で薬剤の胆汁・血中排泄を評価する D-PREX 技術のご紹介

15. JASIS コンファレンス (JASIS WebExpo® 限定企画)

JASIS コンファレンスは、例年幕張メッセ国際会議場にて開催しているが、JASIS 2020 においては、JASIS 期間中の国際会議場での開催を全面的に中止し、JASIS WebExpo® 2020-2021 にて、主催者企画 2 件、学会との連携企画 1 件、Web-JASIS コンファレンスとしての募集への申込み 1 件を公開した。Web-JASIS コンファレンスは、JASIS 2020 にて開催予定であった団体・機関に対して、WebExpo のミニプライベートプランと同等の条件で募集を行った。

毎年 JASIS にて開催している「英国王立化学会 (RSC) 東京国際コンファレンス」は、12 月 15 日 (火)、12 月 16 日 (水) の 2 日間、英国王立化学会のご協力を得て構築した Web 上の学会として開催され、WebExpo から学会に誘導するようにして、JASIS との連携を実現した。

(以下延べコンテンツ閲覧回数は会期終了約 2 カ月前時点のもの)

1. 中国フォーラム

近年中国では分析・計測機器のデータが IoT でつながり、Big Data から AI を生み出し、データサイエンスをベースにした新たなビジネスが生まれている。ラボ実験室設計、バイオ、医療、環境、分析技術産業研究のデータサイエンスの分野で活躍されている専門家による現状と方向性を紹介した。

全ての講演について、あらかじめ収録された動画ファイルを講師から送付いただき、日本語ナレーションを追加して公開した。科学技術振興機構の周フェローに、中国 IoT 産業の概要を紹介いただくとともに、各講演についての解説をしていただくプログラムとした。

プログラム

(延べコンテンツ閲覧回数：511 回)

タイトル	講師
中国 IoT 産業の概要	科学技術振興機構 中国総合研究・さくらサイエンスセンター 周少丹 フェロー
分析測定実験室建設における中国の実践と展望	山東沃泊斯実験室工程有限公司 張学亮 董事長
高級バイオ実験室の HVAC 系統での総合効果の検討	中国建築研究院 浄化技術中心 梁磊 副主任
オミックススペースの高分解能 MS データマイニング	上海市 CDC (疾病予防中心) 卢达胜 先生
中国の都市エリアでの揮発性有機物質モニタリングの実践と考察	中国環境分析測定センター 张焜 先生
中国の分析機器の現状と AI との連携による発展	上海启迪科技园分析技術産業研究院 康怀志 常務副院長

2. アジアテクニカルフォーラム

東南アジアでは経済成長に伴って食生活が豊かになり、様々な食品が市場に出回るようになったが、一方で食品の安全をどのように担保するかが大きな課題となっている。ドイツ、タイ、ベトナム、マレーシアで食品安全分析に関わる第一人者より、東南アジアの食品安全分析市場の現状等について紹介した。中国フォーラムと同様、全ての講演について、あらかじめ収録された動画ファイルを講師から送付いただき、日本語ナレーションを追加して公開した。

プログラム

(延べコンテンツ閲覧回数：163回)

タイトル	講師
Technologies to combat food fraud: today and tomorrow	FOCOS Dr. Bert Popping
Determination of phenylpyrazole insecticides in food: fipronil sulfone in chicken eggs and market information on food analysis in Thailand	Thailand Institute of Scientific and Technological Research (TISTR) Mrs. Pradthana Tangtrirat
Food pollution and safety protection in Vietnam	Vietnam Association of Testing Laboratories (VinaLAB) Dr. Tran Quang Minh
Food Assessment Compliances in Malaysia	Standard and Industrial Research Institute of Malaysia (SIRIM) Mrs. Sarifah BT Rejab

3. NMIJ 標準物質セミナー 2020 ～健康・暮らしの中で利活用が進む標準物質～

国立研究開発法人産業技術総合研究所 計量標準総合センター (NMIJ: National Metrology Institute of Japan) には、毎年、JASIS において「標準物質セミナー」を開催していただいている。今回、Web-JASIS コンファレンスにお申込みいただき、機器分析にとって非常に重要な標準物質に関する情報を提供していただいた。

プログラム

タイトル	講師
標準物質の使い方	物質計測標準研究部門 無機標準研究グループ 三浦 勉 氏
「不確かさ」で差をつける！ －不確かさの考え方と利用法－	工学計測標準研究部門 データサイエンス研究グループ 田中 秀幸 氏
多岐にわたる有機標準物質の供給を支える一対多型校正 ー一対多型校正の概要と標準供給への応用ー	物質計測標準研究部門 有機標準物質研究グループ 伊藤 信靖 氏
ドーピング検査の信頼性確保への貢献	ドーピング検査標準研究ラボ 井原 俊英 氏

4. 環境化学分析の今 ーマルチ・ワイド・ノンターゲット分析ー

一般社団法人日本環境化学会 (JEC) と JAIMA が連携して情報提供を行った。JEC としてノンターゲット分析に関する 5 名の専門家による講演、JAIMA として一般社団法人産業環境管理協会に依頼した工場排水試験法 JIS の講演を行った。

プログラム

(延べコンテンツ閲覧回数：355回)

タイトル	講師
ノンターゲット分析の国際状況	東京理科大学 柴田 康行 氏
自動同定・定量データベース (AIQS) の現状と今後の展開	北九州市立大学 門上 希和夫 氏
スクリーニング・ノンターゲット分析法 環境省の検討を中心に	中部大学 鈴木 茂 氏
Part1: 環境試料にひそむ化学物質を丸裸に！ 高分解能質量分析とマススペクトル解析 Part2: 化学物質管理と分析技術	Part 1: 鳥取環境大学 山本 敦史 氏 Part 2: 国立環境研究所 松神 秀徳 氏
【日本分析機器工業会連携講演】 JIS K 0102 工場排水試験方法改正の最新動向	一般社団法人産業環境管理協会 大野 香代 氏

JASIS 2020 結果報告書

2021年 2月

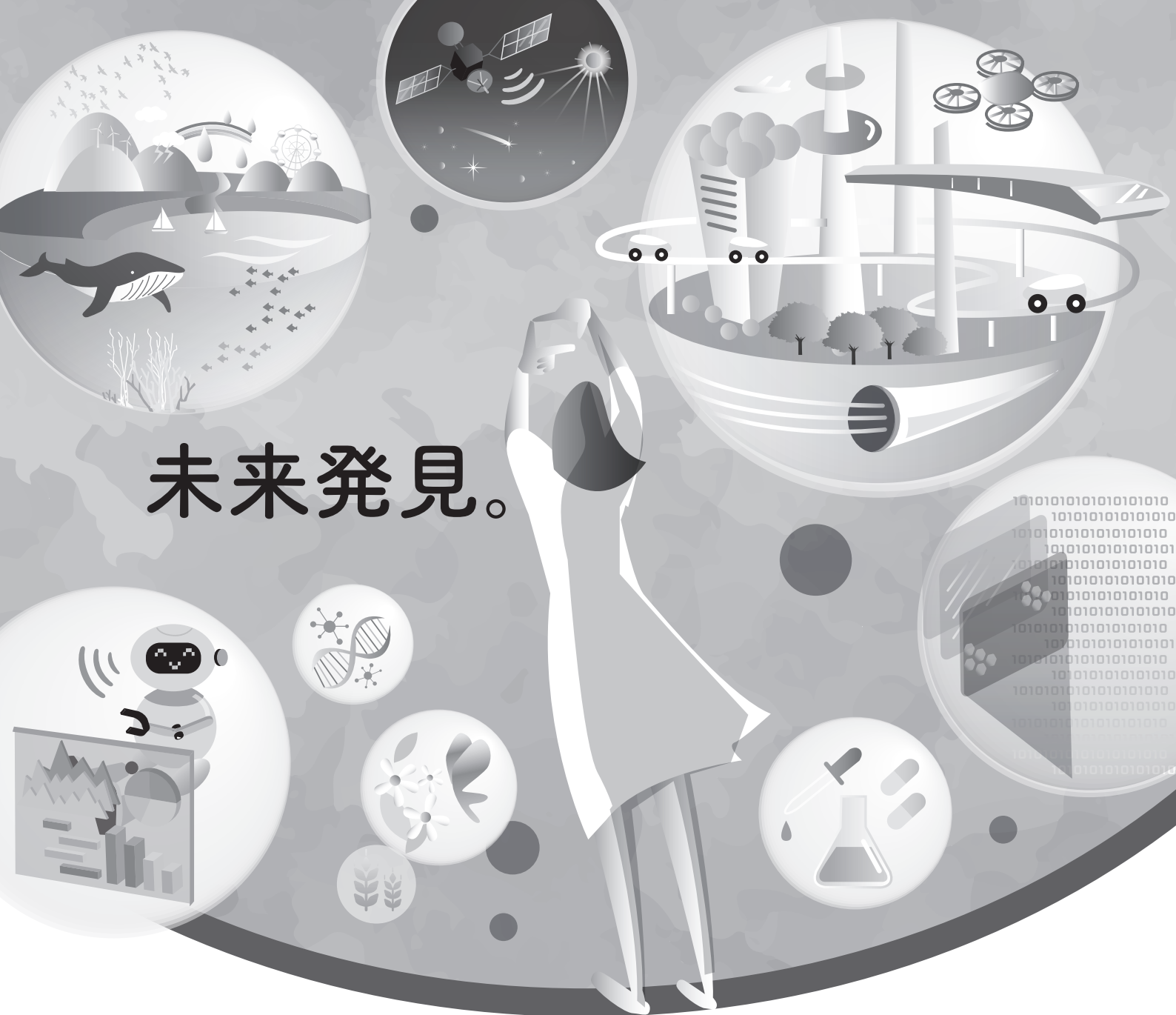
JASIS 事務局

一般社団法人日本分析機器工業会内

東京都千代田区神田錦町 1 丁目 12 - 3 第一アマイビル 3階

TEL : 03 (3292) 0642 FAX : 03 (3292) 7157

URL : <https://www.jasis.jp>



未来発見。

最先端科学・分析システム&ソリューション展

JASIS
Japan Analytical & Scientific Instruments Show
2021

2021

11月8日(月) > 10日(水)

AM 10:00 ~ PM 5:00

幕張メッセ国際展示場

入場
無料

併 催：新技術説明会

Web企画：JASIS WebExpo® 2021-2022

主催：  一般社団法人 日本分析機器工業会  一般社団法人 日本科学機器協会

後援： 経済産業省 / 文部科学省 / 環境省 / 公益社団法人日本分析化学会 他 (予定)

<https://www.jasis.jp>



